# 平成２４年度 事業報告書

自　平成２４年４月１日　　至　平成２５年３月３１日

社会福祉法人長泉町社会福祉協議会

# 平成２４年度
# 社会福祉法人長泉町社会福祉協議会
# 事業報告

本会では、長泉町地域福祉活動計画及び平成２４年度の事業計画に基づき「ささえあう　みんなが　笑顔になれるまち」の実現に向けて、行政、民生委員・児童委員協議会、区長連絡協議会、福祉施設、福祉団体並びに関係機関との連携を図りながら町民の皆様と協働して社会福祉事業を推進した。

なお、平成２４年４月１日から平成２５年３月３１日までの事業ごとの内容は、次葉より報告する。

平成２５年５月１６日

社会福祉法人長泉町社会福祉協議会

会　長　　芹　澤　暉　二

# 事業報告書 目次

ページ

Ⅰ　一般会計

1　法人運営事業……1
2　地域福祉活動事業……12
3　在宅福祉推進事業……24
4　福祉団体事業……31
5　共同募金配分金事業……33
6　福祉会館事業……35
7　手話通訳者派遣事業……43
8　居宅介護支援事業……44
9　指定通所介護事業……46
10　指定訪問介護事業……50
11　障害福祉サービス居宅介護・重度訪問介護・同行援護事業……52
12　移動支援事業……53
13　地域活動支援センター事業……54
14　心身障害児放課後対策事業……56
15　児童館事業……58
16　小口資金貸付事業……63

Ⅱ　特別会計

1　在宅福祉総合センター事業……64
2　在宅福祉総合センター食堂事業……69

# Ⅰ　一般会計

## 1　法人運営事業

### (1)　会員の拡充と基本財源の確保

本会の支援基盤及び財政的基盤を強化し健全な運営を図るため、会員の募集を行った。

①　会員募集結果

| 平成 24 年度 | 会員数 | 会費収入 |
|---|---|---|
| 普通会員 | 11,683 口 | 3,504,900 円 |
| 特別会員 | 295 口 | 295,000 円 |
| 合　計 | 11,978 口 | 3,799,900 円 |

②　会員数の推移

| 年度 | 平成 19 年度 | 平成 20 年度 | 平成 21 年度 | 平成 22 年度 | 平成 23 年度 |
|---|---|---|---|---|---|
| 普通会員 | 11,417 | 11,324 | 11,297 | 11,472 | 11,534 |
| 特別会員 | 302 | 294 | 300 | 294 | 295 |
| 合　計 | 11,719 | 11,618 | 11,597 | 11,766 | 11,829 |
| 会費収入 | 3,727,100 円 | 3,691,200 円 | 3,687,900 円 | 3,735,800 円 | 3,755,200 円 |

### (2)　定款・規程等の整備

①　定款変更

当期において、該当する案件はなかった。

②　規程等の整備

ⅰ　「育児・介護休業に関する規程」の制定（H24.7.1 施行）

育児・介護休業法 H21 改正に伴い、平成 24 年 7 月から従業員 100 名以下の事業主にも法律上の適用範囲が広がるため、規程の整備を行った。

ⅱ　「表彰規程」の一部改正（H25.4.1 施行）

県社協会長表彰規程の要件緩和とそれに伴う駿東郡社協会長表彰規程の廃止に伴い、本会会長表彰における基準の見直しを行った。

ⅲ　「就業規程」の一部改正

改正高年齢者雇用安定法の施行を受け、規程の一部改正を行った。

(3)　理事会・評議員会の開催状況

①　理事会

第１回理事会　出席者１１名／定数１４名

・期日　５月２８日

・議題　同意第１号　評議員の選任について

同意第２号　平成２３年度事業報告の認定について

同意第３号　平成２３年度一般会計決算の認定について

同意第４号　平成２３年度在宅福祉総合センター事業特別会計決算の認定について

同意第５号　平成２３年度在宅福祉総合センター食堂事業特別会計決算の認定について

同意第６号　平成２４年度一般会計補正予算（第１回）

同意第７号　平成２４年度在宅福祉総合センター事業特別会計補正予算（第１回）

同意第８号　平成２４年度在宅福祉総合センター食堂事業特別会計補正予算（第１回）

第２回理事会　出席者１３名／定数１４名

・期日　１月３１日

・議題　同意第　９号　平成２４年度一般会計補正予算（第２回）

同意第１０号　評議員の選任について

第３回理事会　出席者１２名／定数１４名

・期日　３月２５日

・議題　同意第１１号　表彰規程の一部改正

同意第１２号　就業規程の一部改正

同意第１３号　平成２４年度一般会計補正予算（第３回）

同意第１４号　平成２４年度在宅福祉総合センター食堂事業特別会計補正予算（第２回）

同意第１５号　平成２５年度事業計画

同意第１６号　平成２５年度一般会計予算

同意第１７号　平成２５年度在宅福祉総合センター事業特別会計予算

同意第１８号　平成２５年度在宅福祉総合センター食堂事業特別会計予算

同意第１９号　事務局長の任命について

議第１号　施設長の任命について

② 評議員会

第１回評議員会　出席者２１名／定数２９名

・期日　５月２８日

・議題　議第１号　役員の選任について

議第２号　平成２３年度事業報告の認定について

議第３号　平成２３年度一般会計決算の認定について

議第４号　平成２３年度在宅福祉総合センター事業特別会計決算の認定について

議第５号　平成２３年度在宅福祉総合センター食堂事業特別会計決算の認定について

議第６号　平成２４年度一般会計補正予算（第１回）

議第７号　平成２４年度在宅福祉総合センター事業特別会計補正予算（第１回）

議第８号　平成２４年度在宅福祉総合センター食堂事業特別会計補正予算（第１回）

第２回評議員会　出席者２７名／定数２９名

・期日　１月３１日

・議題　議第９号　平成２４年度一般会計補正予算（第２回）

第３回評議員会　出席者２５名／定数２９名

・期日　３月２５日

・議題　議第１０号　表彰規程の一部改正

議第１１号　就業規程の一部改正

議第１２号　平成２４年度一般会計補正予算（第３回）

議第１３号　平成２４年度在宅福祉総合センター食堂事業特別会計補正予算（第２回）

議第１４号　平成２５年度事業計画

議第１５号　平成２５年度一般会計予算

議第１６号　平成２５年度在宅福祉総合センター事業特別会計予算

議第１７号　平成２５年度在宅福祉総合センター食堂事業特別会計予算

(4) 監査及び行政機関調査の実施状況

① 内部監査

ア 決算監査

・期　日　５月１６日

・内　容　平成２３年度事業及び決算監査

・出席者　監事３名、会長、事務局長、職員９名

イ　中間監査

・期　日　１１月１６日

・内　容　平成２４年度事業及び中間決算監査

・出席者　監事３名、会長、事務局長、職員１０名

②　静岡県指導監査

・期　日　７月２７日

・出席者　県職員４名、会長、事務局長、職員７名、町福祉保険課２名

③　税務署税務調査

・期　日　８月２１日～２２日

・出席者　税務署職員２名、会長、事務局長、職員１名

(5)　役員研修の実施状況

当期の実績はなかった。

(6)　長泉町地域福祉活動計画の推進及び実施

平成２４年度からの５ヵ年計画として第４次『地域福祉活動計画』を策定した。本計画は第２次、第３次計画と同様に行政計画である『地域福祉計画』と合同で策定を行い、基本理念として「ささえあう　みんなが笑顔に　なれるまち」を掲げた。

社協が今後５年間で推進していく事業として、「総合的な支援活動の推進」「職員の地域ブロック担当制」「地域を支える多様な担い手の育成」「地域子育て支援」「小地域生活支援体制づくり」などの計画を策定し、本町を取り巻く社会の状況に対応した地域福祉活動を推進していくことを計画化した。

(7)　総合文書管理（ファイリング）システムの推進

情報公開制度、個人情報の保護を踏まえ、適正な文書管理、文書の共有化を組織的・継続的に実施するため、文書管理の定期点検等により事務事業の効率化・執務環境の整備に努めた。

(8)　執務処理マニュアルの作成

迅速かつ適正な事務処理を実施するため、各事業における執務マニュアルを作成した。

(9)　苦情解決窓口設置事業

本会が実施している福祉サービスに対する利用者の苦情や意見を幅広く汲み上げ、サービスの改善を図る観点から苦情解決窓口を設置し、中立公正な立場で苦情に対応する第三者委員を平成 14 年 11 月 1 日から設置している。

① 組織体制

| | |
|---|---|
| 苦情解決責任者 | 井出　　勝 |
| 苦情受付担当者 | 青柳　元・平川雄大 |
| 第三者委員 | 須田　滋郎、竹内　和代 |

（第三者委員任期：平成23年4月26日から平成25年4月25日）

② 苦情解決の状況

| 施設名 | 内容 | | | | | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | ケア関係 | 嗜好・選択等 | 財産管理等 | 制度・施策等 | その他 | |
| 福祉会館 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 2 |
| いずみの郷 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| わかあゆ | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 児童館 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 合　計 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 2 |

③ 福祉サービスに関する苦情解決取扱状況について

今年度の苦情は、２件であり直ちに改善に取組んだ。

| No. | 区分 | 内　　容 |
|---|---|---|
| 1 | 日付 | ５月１日 |
| | 内容 | 個人情報の漏えいについて |
| | 要望 | 申出者からの要望　①インターネット上から申し出者の個人情報を削除すること。②名前の漏えいした他の４名にこの事を伝えること。③なぜ情報が漏えいしたのか原因を究明すること。 |
| | 対応 | ①について5月5日に情報が削除された事が確認できたため当人に報告した。③についても①と併せて社協のインターネット設定上のミスで情報の一部がネット上に出てしまっていた事を伝えた。②については、5月1日に4名を個別訪問して説明を行った。 |
| 2 | 日付 | ３月２７日 |
| | 内容 | 暮らしの相談「法律」の相談員の対応について |
| | 要望 | 専門分野以外の内容について即答できないことは、調べてから回答する。あるいは、別の専門とする方を紹介してもらいたかった。 |
| | 対応 | 申出人の意見を要望として相談員に伝える。 |

⑽　事務局体制の整備と職員の資質向上

業務充実のため適正な職員配置と研修への参加により職員の資質向上を図った。また、職員に対し業務に必要な資格の取得について啓発、奨励した。

①　職員数の状況　　（単位：人）

| 区　　分 | 正　規 | 嘱　託 | パート | 登録 | 東電派遣 | 合　計 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 平成24年4月1日 | ２３ | 4 | ２９ | １０ | 1 | ６７ |
| 平成25年4月1日 | ２２ | 4 | ２８ | １３ | 1 | ６８ |
| 増　　減 | －１ | 0 | －１ | ＋３ | 0 | ＋１ |

②　研修参加状況　（別表による）

# 平成24年度　研修会等参加状況（法人運営事業他）

長泉町社会福祉協議会事務局

| 日　　時 | 内　　容 | 参加者 |
|---|---|---|
| 4月24日 | エルシステム経理担当者決算セミナー | 事務局職員　1名 |
| 4月24日 | 平成24年度第1回市町社会福祉協議会事務局長会議 | 事務局長　　1名 |
| 5月8日 | 平成24年度市町社協福祉教育担当者会議 | 事務局職員　1名 |
| 5月22日 | 民児協前期研修 | 事務局職員　1名 |
| 5月24日 | 平成24年度広報担当者研修会（基礎編） | 事務局職員　1名 |
| 5月29日 | 平成24年度市町社会福祉協議会新任職員研修会 | 担当職員　　1名 |
| 6月7日 | 平成24年度市町社会福祉協議会ボランティア担当者会議 | 事務局職員　1名 |
| 6月8日 | 平成24年度生活福祉資金新任担当者研修会 | 相談員　　1名 |
| 6月21日～22日 | 平成24年度ボランティアコーディネーター養成研修会 | 事務局職員　2名 |
| 6月22日～23日 | 平成24年度駿東郡社会福祉協議会幹事会及び職員研修会 | 局長、<br>事務局職員　4名 |
| 6月26日 | 社会福祉法人簿記入門講座 | 事務員　　1名 |
| 6月27日 | 日常生活自立支援事業専門員研修会平成24年度第1回連絡会 | 事務局職員　1名 |
| 6月29日 | 生活福祉資金の実務的課題に関する作業委員会 | 事務局職員　1名 |
| 7月6日 | 第1回市町社会福祉協議会組織強化検討会 | 事務局長　　1名 |
| 7月10日～11日 | 平成24年度コミュニティーワーク研修会 | 事務局職員　1名 |
| 7月17日 | 社会福祉協議会のリスクマネジメント会議 | 会長、監事、局長 |
| 8月3日 | 平成24年度コミュニティーワーク研修会 | 事務局職員　1名 |
| 8月29日 | 平成24年度第1回東部ブロック市町社協連絡会 | 事務局長　　1名 |
| 9月23日～24日 | 民児協後期宿泊研修 | 事務局職員　1名 |
| 9月30日～10月2日 | 秋田県藤里町社協等引きこもり支援視察 | 事務局職員　1名 |
| 10月9日 | 平成24年度市町社会福祉協議会生活福祉資金担当者研修会Ⅰ | 相談員　　1名 |

# 平成24年度　研修会等参加状況（法人運営事業他）

長泉町社会福祉協議会事務局

| 日　　時 | 内　　容 | 参加者 |
|---|---|---|
| 10月16日 | 生活困難者孤立防止ネットワーク会議 | 事務局職員　1名 |
| 10月17日～19日 | 平成24年度全社協会計実務講座スクーリング | 事務局職員　1名 |
| 10月18日 | 平成24年度静岡県健康福祉大会 | 会　長　他12名 |
| 10月23日 | 日常生活自立支援事業専門員研修会平成24年度第2回連絡会 | 事務局職員　1名 |
| 11月2日 | 平成24年度市町社会福祉協議会新任職員研修会 | 担当職員　　1名 |
| 11月6日 | 平成24年度コミュニティワーク研修会 | 事務局職員　1名 |
| 11月6～7日 | 平成24年度社会福祉協議会活動全国会議 | 事務局職員　1名 |
| 11月20日 | 平成24年度市町社会福祉協議会トップセミナー | 副会長、事務局長 |
| 11月27日 | 平成24年度新会計基準対応社協モデル経理規程研修会 | 事務局職員　1名 |
| 11月28日 | 常設型「居場所」づくりシンポジウム | 事務局職員　1名 |
| 12月7日 | 平成24年度市町社会福祉協議会生活福祉資金担当者研修会Ⅱ | 事務局職員　1名<br>相談員　　1名 |
| 12月7日 | 市町社協経営基盤強化検討委員会 | 事務局職員　1名 |
| 12月11日 | 市町社会福祉協議会組織強化検討会 | 事務局長　1名 |
| 12月17日 | 平成24年度　災害時要支援者支援セミナー | 事務局職員　1名 |
| 1月10日 | 生活困難者孤立防止ネットワーク会議 | 事務局職員　1名 |
| 1月11日 | 市町社協経営基盤強化検討委員会 | 事務局職員　1名 |
| 1月26日～28日 | 平成24年度　会計実務講座　初級コース | 事務局職員　1名 |
| 1月29日 | 全国介護者支援協議会　地域福祉計画ヒアリング調査 | 事務局職員　1名 |
| 1月30日 | 生活福祉資金の実務的課題に関する作業委員会 | 事務局職員　1名 |
| 2月7日 | 第3回市町社会福祉協議会組織強化検討会 | 事務局長　1名 |
| 2月16日 | 第１回しずおか社協全体会議 | 事務局職員　2名 |
| 2月18日 | 市町社協経営基盤強化検討委員会 | 事務局職員　1名 |

## 平成24年度　研修会等参加状況（法人運営事業他）

長泉町社会福祉協議会事務局

| 日　　時 | 内　　容 | 参加者 |
|---|---|---|
| 2月20日 | 平成24年度経理事務決算研修会 | 事務局職員　1名 |
| 3月1日 | 平成24年度　地域におけるセーフティネット推進セミナー | 事務局職員　1名 |
| 3月2～3日 | 第8回静岡県内外の災害ボランティアによる救援活動のための図上訓練 | 事務局職員　1名 |
| 3月8日 | 生活福祉資金の実務的課題に関する作業委員会 | 事務局職員　1名 |

## 平成24年度　研修会等参加状況（児童館事業）

長泉町社会福祉協議会事務局

| 日　　時 | 内　　容 | 参加者 |
|---|---|---|
| 5月23日 | 平成24年度静岡県東部地区児童厚生施設連絡協議会<br>総会・第1回研修会 | 担当職員　1名 |
| 6月26日 | 社会福祉法人簿記入門講座 | 担当職員　1名 |
| 7月17・20日 | 社会福祉法人・施設事務職員経理基礎講座 | 担当職員　1名 |
| 9月27日 | 静岡県児童館連絡協議会児童館長研修会 | 児童館長　1名 |
| 10月3日 | 平成24年度静岡県東部地区児童厚生施設連絡協議会<br>第3回研修会 | 担当職員　2名 |

## 平成24年度　研修会参加状況（心身障害児放課後児童対策事業）

長泉町社会福祉協議会事務局

| 日　　時 | 内　　容 | 参加者 |
|---|---|---|
| 2月10日 | 静岡県学童保育研究集会 | 担当職員　1名 |

# 平成24年度　研修会参加状況

在宅福祉総合センターいずみの郷

| 日　程 | 内　　容 | 所属・参加者 |
|---|---|---|
| 4月22日 | 精神福祉研修会 | 訪　問　介　護　1　名 |
| 5月28日 | 精神科医院・病院及び精神保健福祉関係社会復帰研修 | 訪　問　介　護　1　名 |
| 5月29日～30日 | 中堅職員研修 | 通　所　介　護　1　名<br>訪　問　介　護　1　名<br>居　宅　支　援　1　名 |
| 6月8日 | 災害時高齢者生活支援講習 | 訪　問　介　護　5　名 |
| 6月20日 | 福祉有償運送運転者講習会 | 訪　問　介　護　1　名 |
| 6月21日～22日 | 市町ボランティアコーディネーター養成講座 | セ　ン　タ　ー　1　名 |
| 6月26日 | 社会福祉法人簿記入門講座 | セ　ン　タ　ー　1　名 |
| 6月28日 | 認知症研修会 | 通　所　介　護　1　名 |
| 6月28日 | 精神福祉研修会 | 訪　問　介　護　1　名 |
| 7月2日 | 相談支援従事者初任者研修 | 訪　問　介　護　1　名 |
| 7月3日 | 同行援護従事者養成研修 | 訪　問　介　護　2　名 |
| 7月4日 | 相談支援従事者初任者研修 | 訪　問　介　護　1　名 |
| 7月11日 | 同行援護従事者養成研修 | 訪　問　介　護　2　名 |
| 7月17日 | 経理基礎講座 | セ　ン　タ　ー　1　名<br>事　務　員　1　名 |
| 7月17日 | 相談支援従事者初任者研修 | 訪　問　介　護　1　名 |
| 7月17日 | 同行援護従事者養成研修 | 訪　問　介　護　2　名 |
| 7月18日 | 相談支援従事者初任者研修 | 訪　問　介　護　1　名 |
| 7月20日 | 経理基礎講座 | セ　ン　タ　ー　1　名<br>事　務　員　1　名 |
| 7月24日 | 同行援護従事者養成研修 | 訪　問　介　護　3　名 |
| 7月24日 | 精神福祉研修会 | 訪　問　介　護　1　名 |
| 7月25日 | 同行援護従事者養成研修 | 訪　問　介　護　2　名 |
| 8月8日 | 同行援護従事者養成研修 | 訪　問　介　護　3　名 |
| 8月28日 | 介護力向上研修 | 通　所　介　護　1　名 |
| 9月10日 | 精神福祉研修会 | 訪　問　介　護　1　名 |

# 平成24年度　研修会参加状況

在宅福祉総合センターいずみの郷

| 日　程 | 内　　容 | 所属・参加者 |
|---|---|---|
| 10月19日 | 静岡県ホームヘルパー連絡協議会一般研修会 | 訪　問　介　護　1　名 |
| 11月2日 | 市町社会福祉協議会新任職員研修 | 通　所　介　護　1　名<br>訪　問　介　護　1　名<br>居　宅　支　援　1　名 |
| 11月2日 | 高齢者ケア（ハンドマッサージ）研修 | 訪　問　介　護　1　名 |
| 11月9日 | 静岡県ホームヘルパー連絡協議会一般研修会 | 訪　問　介　護　1　名 |
| 11月16日 | サービス提供責任者研修 | 訪　問　介　護　1　名 |
| 11月17日 | 認知症を地域で考える県民公開講座 | 居　宅　支　援　3　名 |
| 11月29日 | 高次脳機能障害研修 | 訪　問　介　護　3　名 |
| 12月8日 | 災害ボランティアコーディネーター養成研修 | 通　所　介　護　2　名 |
| 12月11日 | 対人援助技術マネジメント研修 | 居　宅　支　援　4　名 |
| 12月15日～16日 | 災害ボランティアコーディネーター養成研修 | 通　所　介　護　2　名 |
| 12月18日 | 対人援助技術マネジメント研修 | 居　宅　支　援　4　名 |
| 1月26日～28日 | 会計実務講座 | セ　ン　タ　ー　1　名 |
| 1月31日 | 難病に関する基礎知識研修 | 訪　問　介　護　1　名 |
| 2月9日 | 看取りを支えるターミナルケア研修 | 居　宅　支　援　3　名 |
| 2月10日 | 静岡県ボランティア研究集会 | 訪　問　介　護　17　名 |
| 2月18日 | サービス提供責任者研修 | 訪　問　介　護　1　名 |
| 2月20日 | 自立支援の実際研修 | 居　宅　支　援　3　名 |
| 3月14日 | 静岡県ホームヘルパー連絡協議会代表者研修会 | 訪　問　介　護　1　名 |

## 2　地域福祉活動事業

(1)　地域福祉活動計画の推進（平成２４年度～平成２８年度）

「ささえあう　みんなが笑顔に　なれるまち」を基本理念とし、誰もが住み慣れた地域で生涯にわたって自分らしく安心して暮らすことができるよう、地域福祉を推進していく上で、重点的に取り組む方向（重点方向）を掲げた。各区長、住民、民生委児童委員、福祉関係団体・機関、関係者等の支援をいただきながら、行政と連携して地域福祉の町づくりの推進を行う。

①　重点方向１「団塊世代の元気パワーの活用」

今現在、ボランティア活動や地域での活動に参加されている方の多くは女性であり、男性が地域の活動などになじめるプログラムの開発と工夫が課題である。今回は、過去男の料理教室に参加された方又は新たに参加される方も加わり、３回の講座で１つの料理を極め、今後、小地域福祉活動（サロン活動）を行なっている地区に出向き、昼食会等行ないサロン参加者、サロンボランティア等と男性達との交流の場を増やす。

ア　男の料理教室「基礎編」

・開催日　８月１１日（土）
・参加者　１２名
・講　師　芹澤正江（いずみの郷、管理栄養士）
・内　容　男性の方を対象に、３回の講座でオリジナルのミートソースを極めていただき、今後地域へと料理をふるまいに行けるよう基礎を作る。

イ　男の料理教室「応用編」

・開催日　１２月１日（土）
・参加者　１２名
・講　師　芹澤正江（いずみの郷、管理栄養士）
・内　容　応用編では長泉特産の四つ溝柿と根深を使用しオリジナリティを追及。

ウ　男の料理教室「実践編」

・開催日　２月９日（土）
・参加者　１３名
・講　師　芹澤正江（いずみの郷、管理栄養士）
・内　容　実践編では、地域の方々に美味しく食べて頂けるよう味の微調整を行なった。

②　重点方向２「未来を担う次世代のための出会いの場の提供」

平成２５年度の連携に向けて商工会と打合せをした。（２月２２日）

平成２５年度商工会では、婚活事業を実施予定である。社協は、商工会に協力していくということで役割等を整理した。

③　重点方向３「地域のみんなで楽しく子育て『プレイグループ』の普及」

住民発の自発的でアットホームな子育て支援のサークル『プレイグループ』の普及のため、運営協力者の発掘や人材育成に取り組む。

ア　平成２４年度開催地区　シャルマン竹原区

・開催日　２月２２日（金）

・会　場　シャルマン竹原区　集会室

・参加者　未就園児６名・保護者５名　計１１名

・内　容　児童館と小地域福祉活動と連携、シャルマン竹原区集会室を使用し、マンション内の親子に遊び場を提供。小地域連絡員と児童館に精通している方２名と運営した。

④　重点方向４「小地域生活支援体制づくりの推進」

誰もが、その人らしく、できる限り住み慣れた地域で暮らすことができるよう支援するという考え方のもと、地域で支えていくという地域社会、地域住民における役割の重要性が認識されつつあり、住民による自主的な福祉活動の推進や、地域における総合的な支援体制の構築が必要となる。また、各種関係団体等との連携や小地域福祉活動実施地区を拡大するとともに組織の拡充を図っていくよう支援する。

ア　民生委員・児童委員協議会活動との連携

・地域福祉活動を推進するため、日頃から民生委員・児童委員との連携を図るとともに活動費の支援を行った。

・役員会　月１回　初旬　　・定例会　月１回　中旬

・民生委員・児童委員活動を通した地域の特色や課題を把握し、地域福祉活動の推進に活かすことを目的に、民生委員・児童委員協議会の行う『地域ブロック会議』『地域ブロック長会議』に参加した。

・地域ブロック会議（９ブロック）　計１６回参加

・地域ブロック長会議　計３回参加

イ　小地域福祉活動推進事業

地域の福祉課題の解決は地域の人たちが中心になって行うことを目標に、区長を通じて区単位にサロン活動の普及を推進した。また、活動の担い手であるボランティアの養成を図り住民主体によるきめの細かい福祉活動の推進ができるよう支援を行った。

・活動費の助成・・・年額５０，０００円／区

ウ　連絡会の開催

・開催日　４月２７日（金）

・参加者　３９名

・内　容　助成金交付手続方法、各種講座案内、情報交換会、社協事業の講座依頼に対して、各地区に出向き講座を行った。（健康と栄養講座・スロートレーニング・フラワーアレンジメント他）

エ　研修会の開催

・開催日　６月２２日（金）、８月２９日（水）１０月３１日（水）

・参加者　延べ７１名

・講　師　内藤ルミ子　氏（健康運動実践指導者）

・内　容　小地域福祉活動の実践者を対象に、サロンで楽しむレクリエーション講座として「地域で出来る簡単レクリエーション」を開催レクリエーションの意義と技術の習得を目的に実施

平成２４年度　２５区

| | 北小校区 | 開始年度 |
|---|---|---|
| 1 | 元長窪 | 14 |
| 2 | 上長窪 | 16 |
| 3 | 屋代住宅 | 14 |
| 4 | 下長窪 | 14 |
| 5 | 池田 | 14 |
| 6 | 谷津 | 16 |
| 7 | 駿河平 | 17 |
| 8 | 南一色 | 16 |
| 9 | 納米里 | 14 |
| 10 | 鮎壺(1) | 15 |
| 11 | 尾尻住宅 | 休 |
| 12 | 八分平 | — |
| 13 | 東ベ南一色 | — |

| | 長小校区 | 開始年度 |
|---|---|---|
| 1 | 上土狩 | 休 |
| 2 | 惣ヶ原 | 15 |
| 3 | 中土狩 | 14 |
| 4 | 荻素 | 24 再 |
| 5 | 新屋町上 | 15 |
| 6 | 新屋町中 | 未 |
| 7 | 新屋町下 | 14 |
| | 鮎壺(2) | 15 |
| 8 | 駅上 | 19 |
| 9 | 駅中 | 22 再 |
| 10 | 西 | 16 |
| 11 | 原 | 休 |
| 12 | 東 | 休 |
| 13 | 東レ自治会 | — |
| 14 | 東邦自治会 | — |
| 15 | エンゼル | — |

| | 南小校区 | 開始年度 |
|---|---|---|
| | 鮎壺(3) | 15 |
| 1 | 駅下 | 18 |
| 2 | 薄原上 | 15 |
| 3 | 薄原下 | 未 |
| 4 | 三軒家 | 17 |
| 5 | 杉原 | 休 |
| 6 | 原分 | 14 |
| 7 | 高田 | 休 |
| 8 | 竹原 | 14 |
| 9 | 本宿 | 16 |
| 10 | シャルマン | — |
| 11 | シャルマン竹原 | 22 |
| 12 | エンゼル西 | — |
| 13 | シャリエ南 | — |
| 14 | シャリエ東 | — |
| 15 | グランツ | — |

| | | |
|---|---|---|
| ① | 区数 | 13 |
| ② | 対象区 | 11 |
| ③ | 活動区 | 10 |
| ④ | 活動休止区 | 1 |
| | ③/②活動率 | 91% |

| | | |
|---|---|---|
| ① | 区数 | 15 |
| ② | 対象区 | 12 |
| ③ | 活動区 | 8 |
| ④ | 活動休止区 | 3 |
| | ③/②活動率 | 67% |

※鮎壺区は北小でカウント

| | | |
|---|---|---|
| ① | 区数 | 15 |
| ② | 対象区 | 10 |
| ③ | 活動区 | 7 |
| ④ | 活動休止区 | 2 |
| | ③/②活動率 | 70% |

※鮎壺区は北小でカウント

⑤　重点方向５「情報を必要とする人に届く新たな情報発信体制の拡充」社協広報紙『福祉ながいずみ』やホームページによる情報提供だけでなく、さらに、情報に関心のある方に個別に情報が行き届くようにするため、メールマガジン等の発行の検討を行なう。

今年度については、他町で行われた携帯電話活用の研修会について調査した。

⑥　重点方向６「みんなで見守るネットワークの構築」

認知症や徘徊高齢者などの見守り支援体制のネットワーク化を図り、みんなで見守る、子どもやお年寄りにやさしい町とするため、関係各方面との情

報連絡体制の強化に努める。

ア　町認知症を考える地域会議参加協力

認知症の早期発見、早期対応が重要であり、認知症という疾患を多くの方が正しく理解し、その家族等に適切な対応が提供されるシステムづくりを、行政・個人・地域・関係機関・医療・ボランティア等が連携を図り構築していく。（社協としてはシステムづくりの中のボランティア育成を担当）

・　８月　１日　第１回認知症を考える地域会議
・１０月３１日　第２回認知症を考える地域会議
・　３月　６日　第１回認知症予防事業ボランティア養成講座
（オリエンテーション・認知症の医学的理解を深める）
・　３月１２日　第２回認知症予防事業ボランティア養成講座
（脳トレーニング施設見学）
・　３月２１日　第３回認知症予防事業ボランティア養成講座
（高齢者のおかれている立場について）

(2)　ボランティア事業の推進

①　ボランティア団体支援事業

ボランティア活動を円滑に進めるため、活動の拠点となる福祉団体室、ボランティアルームを貸し出し、関係図書等を整備した。また、福祉団体室内の点字プリンターやパソコンを点訳活動に活用していただいた。

なお、ボランティア団体の把握をし、連絡調整を総合的に行った。

ア　団体数　３２団体（前年比１団体増）
イ　会員数　８５３名（前年比６６名減）
※長泉町ボランティア連絡会加入団体のみ

②　ボランティア情報提供事業

ボランティア活動への参加促進を図るため、広報啓発活動を行った。

ア『福祉ながいずみ』…＜ボランティア情報＞
イ　ホームページ…ボランティア情報（ボランティアとは・団体紹介他）
ウ　ボランティア情報館内掲示板…福祉会館いずみの郷連絡通路に設置

③　ボランティア養成事業

ボランティア活動への参加と理解を促すため、入門講座等を開催した。

ア　外出支援サポーター養成講座
・開催日　６月１６日（土）
・参加者　２０名
・講　師　講義：杉山高司氏（長泉町身体障害者福祉会長）
奥村亮子氏（長泉町手をつなぐ育成会長）
増田良人氏（長泉町身体障害者福祉会員）
実技：中村美由紀（いずみの郷、訪問介護事業所主任）
坂野鎮子（いずみの郷、訪問介護事業所職員）
・内　容　講座を通して、身体障がい者の理解をはじめ、当事者（視覚障が

い者）の日々の生活についても話をいただき、地域の身体障がい者の福祉の増進とボランティアの育成を図り、地域福祉の向上を目的とした。

イ　点訳ボランティア入門講座

・開催日　７月７日（土）

・参加者　７名

・講　師　立田恵子 氏（静岡県点字図書館ボランティア）

・内　容　目の不自由な方の情報手段である点字について初歩から学び講義では、身近な生活用品を用いて視覚障がい者の日常生活を理解、講座では、実際に点字で名刺等を作るなど、さらに理解を深めた。

ウ　音声訳ボランティア入門講座

・開催日　７月１４日（土）

・参加者　８名

・講　師　石井敏子 氏（静岡県点字図書館ボランティア）

・内　容　音声訳の初歩を学び、講義で理解を深めた。実技では実際にカセットデッキを使いテープに録音し、体験を通しながら視覚障がい者やボランティア活動について理解を深めた。

エ　夏休み子ども手話教室

・開催日　７月２８日（土）～７月３１日（火）

・参加者　１４名（低学年８名・高学年６名）

・講　師　手話サークル「いずみの会」が低学年・「ふくろうの会」が高学年を担当

・内　容　長泉町内の小・中学生を対象に高学年クラス、低学年クラスに分かれ、それぞれに手話や手話歌、災害時での手話などの学習によるコミュニケーションを通じ、聞こえない人との交流を図り聴覚障がい（者）への理解を深める。

オ　傾聴ボランティアスキルアップ講座

・開催日　２月２７日（水）・２８日（木）

・参加者　３２名

・講　師　山田豊吉 氏（NPO法人ホールファミリーケア協会）

・内　容　傾聴ボランティアふらっと並びに養成講座を修了された方を対象に、さらなる実践を踏まえた研修を積むことでより良い支援につなげていく。

④　ボランティア活動支援事業

ア　ボランティア保険への加入

誰もが安心してボランティア活動に参加できるよう、長泉町社協の活動者全員に対応できる保険に加入した。

また、社協を拠点として活動していない個人や団体からの保険の相談に応じ、全社協のボランティア保険へ加入事務の手続きを行った。

イ　社協バスの運行による活動支援

ボランティア実践者に対し、ボランティア活動時の送迎や視察研修時の交通手段として社協バスを運行し活動を支援した。

ウ　福祉会館会議室等の使用料減免

登録ボランティア団体に対し福祉会館会議室等の使用料減免をした。

エ　収集品の受け入れ窓口及び送料の負担

使用済み切手、使い古しの木綿の布、牛乳パック、プルタブの収集を行った。収集品はボランティアにより整理され、関係機関へ届けられた。また、収集品を関係機関に郵送する際必要な送料を負担した。

オ　給食ボランティア衛生管理

給食ボランティアを対象に検便を行い、食中毒の防止と健康状態の把握を行うなどの衛生管理を実施した。

カ　平和とボランティアを考える集い

国際ボランティア活動を啓発するため、紛争地域等で子ども達の命と人と人権を守るために保護を訴え、世界平和への想いを育む支援活動を行なっている「ユニセフ」のパネル展示を福祉会館ロビーで行い広く一般町民へ周知した。

・開催日：２月８日（金）～２月１７日（日）

⑤　災害ボランティア研修会

東日本大震災から１年が経ち、時間の経過と共に新たな課題等が浮き彫りになってきた中で、今回は宮城県石巻市での教訓を伝えていただき、今後の長泉町災害ボランティア支援本部運営の一助とする。

・開催日　９月１日（土）
・参加者　５９名
・講　師　宮城県石巻観光ボランティア協会
　　会　長　齋藤敏子　氏
　　副会長　堀川恵美子氏

⑥　長泉町災害ボランティア本部立ち上げ訓練

社協職員・災害ボランティアネットワーク長泉と協働し、本部立ち上げ訓練を実施。本部スタッフの実務を経験するとともに、各業務内容の見直し、振り返りを行ない次回訓練へとつなげた。

・開催日　２月２３日（土）
・参加者　社協職員（10名）
　　災害ボランティアネットワーク長泉（13名）計23名
・内　容　本部設営、各ブースの業務内容の確認、非常時用あかりコンロ作成、炊き出し、振り返りを行い、次回につなげる。

⑦　東日本大震災への対応

平成２３年３月１１日に発生した東日本大震災への対応について、情報収集を行うとともに義援金の募集。また、災害ボランティア希望者の相談、ボランティア活動保険の加入受付を継続した。

・義援金：2,308,692円（平成23年～）
・災害ボランティア活動保険加入数：３８名
・町内の方から被災地への寄付受け入れ：１件（岩手県宮古市へ毛糸の上

履きを寄付)

⑧　ボランティア相談事業

ボランティア入門、活動上の相談、支援の依頼等、１０件の相談及び需要調整を行った。

(3)　福祉啓発及び福祉教育の推進

住民への福祉啓発のため講演会等の行事開催や児童生徒に対する福祉教育を推進するため福祉施設等と連携し、実践活動に取り組んだ。

①　福祉教育実践校事業

児童及び生徒の社会福祉への理解と関心を高め、地域社会を巻き込んだ福祉を進めるため、福祉教育実践校を支援した。

| 指定校 | 実　施　期　間 |
|---|---|
| 長泉小学校 | 通算１８年目 |
| 南小学校 | 通算１９年目 |
| 北小学校 | 通算１８年目 |
| 長泉中学校 | 通算１９年目 |
| 北中学校 | 通算１８年目 |
| 三島高等学校 | 通算１７年目 |

ア　活動費の助成　　１校あたり年額１００，０００円

・高齢者、妊婦疑似体験セット、車いす用スロープ、福祉講演会講師料、点字ブロックセット、白杖、タイムタイマー、福祉施設視察研修費他

イ　担当者打合せ会

福祉教育の円滑な推進を図るために関係者の打合せ会を開催した。

・開催日　４月１９日（木）
・会　場　福祉会館研修室
・参加者　１２名（学校関係６名、福祉施設関係５名、社協１名）

②　福祉大会の開催

社会福祉への尽力者に対する顕彰並びに福祉講演会による福祉活動への参加促進を図るため、福祉大会を開催した。

・開催日　５月２６日（土）
・会　場　在宅福祉総合センターいずみの郷３階集会室
・内　容　長泉町社協表彰規程に基づく福祉功労者等への表彰
　　福祉講演会　講師：金澤　泰子　氏（書道家）
　　演　題：ダウン症の娘と生きて
　　参加者：178名

③　中学生体験学習事業

町内の中学生を対象に福祉施設で２～３日間の体験をすることにより福祉に対する理解を深めるともに社会性を培うことを目的に実施した。

・実施期間　７月２５日～８月２７日のうち施設の指定する２～３日間
・参加合計　２７名
・協力施設　児童関係　　中央保育園、竹原保育園、あそか保育園
　　介護関係　　いずみの郷、さつき園、博寿園
　　障がい者関係　ほほえみ＆みのり工房、わかあゆ
・内　　容　町内中学生を対象に、施設従事者や利用者と接し、生きることの尊さやボランティア、福祉に対する理解を深めるため、保育園では保育士の手伝い・園児の世話・園舎内外の清掃、高齢者福祉施設では、話し相手・配膳・レクリエーション参加、障がい者福祉施設では、利用者支援・授産作業の手伝い等を行った。

④　企業の社会貢献推進事業
町内法人、事業所６２社に対して、社会福祉協議会への寄付を呼びかけた。

⑤　社会福祉援助技術現場実習生の受け入れ
当期は実績なし。

⑥　福祉健康まつり開催事業
福祉と健康について理解を深め、地域福祉活動への参加促進を図るため、第２４回福祉健康まつりを開催した。
・開催日　１０月２１日（日）
・会　場　福祉会館、児童館、保健センター、在宅福祉総合センターいずみ郷及び周辺駐車場
・内　容　福祉・健康づくりの啓発、福祉施設・団体の作品展示と模擬店、ステージ、福祉会館無料開放、おまつり臨時バスの運行

(4)　広報・啓発活動
①　情報提供事業
町民に対する福祉の啓発と福祉活動への参加を促進するため、『福祉ながいずみ』を発行することと併せてホームページの運営を行った。

『福祉ながいずみ』の発行　毎月発行　年間１２回

| 発行日<br>発行部数 | 内　　容 |
|---|---|
| No.161<br>5月1日号<br>15,500部 | ≪表紙：児童館ぱんぷきん公演・相談窓口案内≫<br>平成24年度事業計画、事業内容と予算、民生委員児童委員協議会広報、黄色い帽子寄贈報告、ゲートキーパー講座報告、災害ボランティア研修会報告、駿東郡手をつなぐ育成会地域交流会報告、いずみの郷デイサービス活動報告、身近な点字を覚えよう⑬、図解で覚えるやさしい手話⑬、やさしい心ありがとう<br>情報コーナー：平成24年度福祉大会ご案内、児童館であそぼ！、手話奉仕員養成講座「入門」課程受講生募集、新任職員紹介、外出支援サポーター養成講座、ホームヘルパー募集、しずおかサポートファイル説明会案内 |

| | |
|---|---|
| No.162<br>6月1日号<br>15,500部 | ≪表紙：笑顔が増える♪西区小地域福祉活動・相談窓口案内≫<br>平成23年度事業報告・決算報告、児童館活動報告、いずみの郷デイサービス活動報告、身体障害者福祉会研修旅行報告、身近な点字を覚えよう⑭、図解で覚えるやさしい手話⑭、やさしい心ありがとう<br>情報コーナー：点字ボランティア入門講座開催案内、音声訳ボランティア入門講座開催案内、児童館であそぼ！、ホームヘルパー募集、介護マーク紹介 |
| No.163<br>7月1日<br>15,500部 | ≪表紙：平成24年度福祉大会・相談窓口案内≫<br>平成24年度福祉大会報告、いきいきクラブ長泉グラウンドゴルフ大会報告、手をつなぐ育成会兄弟姉妹交流会報告、いずみの郷デイサービス活動報告、身近な点字を覚えよう⑮、図解で覚えるやさしい手話⑮、やさしい心ありがとう<br>情報コーナー：友情列車ひまわり号参加者募集、児童館であそぼ！、夏休み子ども手話教室参加者募集！、男の料理教室「基礎編」参加者募集、母子・父子家庭参加事業案内 |
| No.164<br>8月1日号<br>15,500部 | ≪表紙：笑顔のテーマパーク駅中小地域福祉活動・相談窓口案内≫<br>点訳・音声訳ボランティア入門講座報告、第7回長泉町身体障害者福祉会スポーツ大会報告、外出支援サポーター養成講座報告、手をつなぐ育成会地域交流会「虹の郷」報告、いずみの郷デイサービス活動報告、身近な点字を覚えよう⑯、図解で覚えるやさしい手話⑯、やさしい心ありがとう<br>情報コーナー：トレー回収のお知らせ、児童館であそぼ！、身体障害者福祉会会員募集案内、災害ボランティア研修会開催案内 |
| No.165<br>9月1日号<br>15,500部 | ≪表紙：夏休みこども手話教室開催報告・相談窓口案内≫<br>男の料理教室開催報告、薄原上小地域福祉活動報告、児童館活動報告<br>【赤い羽根共同募金案内チラシ折込】<br>いずみの郷デイサービス活動報告「納涼祭」、身近な点字を覚えよう⑰、図解で覚えるやさしい手話⑰、やさしい心ありがとう<br>情報コーナー：ながいずみクリーンアップ作戦、児童館であそぼ！、赤い羽根共同募金街頭募金案内、福祉健康まつり運営ボランティア募集案内 |
| No.166<br>10月1日号<br>15,500部 | ≪表紙：災害ボランティア研修会開催報告・相談窓口案内≫<br>手をつなぐ育成会ぶどう狩り報告、第38回いきいきクラブ長泉スポーツ大会結果報告、長泉町ボランティア連絡会視察研修報告<br>【第24回長泉町福祉健康まつりチラシ折込】<br>いずみの郷デイサービス活動報告、児童館オリンピック活動報告、身近な点字を覚えよう⑱、図解で覚えるやさしい手話⑱<br>情報コーナー：福祉会館改修工事について、児童館であそぼ！、やさしい心ありがとう |
| No.167<br>11月1日号<br>15,500部 | ≪表紙：第24回福祉健康まつり開催報告・相談窓口案内≫<br>駿東郡社会福祉協議会表彰者報告、いきいきクラブ長泉全国老人クラブ連合会会長表彰報告、静岡県健康福祉大会表彰報告、長泉町民生委員・児童委員協議会広報「よりそい」、ながいずみクリーンアップ作戦報告、小地域福祉活動報告、駿東郡手をつなぐ育成会交流会ボーリング大会報告、いずみの郷デイサービス活動報告、児童館プチめろん・めろんタイム活動報告、身近な点字を覚えよう⑲、図解で覚えるやさしい手話⑲ |

| | |
|---|---|
| | 情報コーナー：男の料理教室「応用編」参加者募集、児童館であそぼ！、やさしい心ありがとう |
| No.168<br>12月1日号<br>15,500部 | ≪表紙：小地域福祉活動レクリエーション研修会報告・相談窓口案内≫<br>福祉教育実践校だより、駅下区小地域福祉活動、県身体障害者福祉会グラウンドゴルフ大会報告、第37回文化作品展開催報告、児童館えいがまつり開催報告、いずみの郷デイサービス活動報告、身近な点字を覚えよう⑳、図解で覚えるやさしい手話⑳<br>情報コーナー：福祉施設視察研修、児童館であそば！、福祉会館改修工事について、仏教会托鉢案内、やさしい心ありがとう |
| No.169<br>1月1日号<br>16,000部 | ≪表紙：新年の抱負を巳年生まれの方に伺いました・年頭のご挨拶≫<br>男の料理教室「応用編」報告、福祉会館清掃ボランティア「やらんかい」障子紙張替報告、手をつなぐ育成会クリスマス会、「新聞でマイバック作り」児童館活動報告、福祉教育実践校だより（長泉南小学校・長泉小学校）、身近な点字を覚えよう㉑、図解で覚えるやさしい手話㉑、共同募金協力企業・法人寄付企業一覧、いずみの郷デイサービス活動報告、やさしい心ありがとう<br>情報コーナー：高齢者囲碁・将棋大会に参加しませんか？、児童館であそぼ！、男の料理教室「実践編」参加者募集、相談窓口案内 |
| No.170<br>2月1日号<br>15,500部 | ≪表紙：児童館チャレンジタイムフラワーアレンジメント・相談窓口案内≫<br>赤い羽根共同募金集計結果報告、いずみの郷デイサービス活動報告、身近な点字を覚えよう㉒、図解で覚えるやさしい手話㉒、やさしい心ありがとう<br>情報コーナー：平和とボランティアを考える集い（パネル展示）、児童館であそぼ！、精神保健福祉勉強会、福祉会館高齢者趣味サークル会員募集 |
| No.171<br>3月1日号<br>16,100部 | ≪表紙：いずみの郷『節分の会』・相談窓口案内≫<br>福祉教育実践校だより（長泉中学校・長泉町立北中学校・長泉町立北小学校）、高齢者囲碁・将棋大会報告、身近な点字を覚えよう㉓、図解で覚えるやさしい手話㉓、やさしい心ありがとう<br>情報コーナー：いきいきクラブ長泉に入会しよう！、児童館であそぼ！、収集品のお願い、福祉会館リニューアルオープンについて |
| No.172<br>4月1日号<br>16,000部 | ≪表紙：谷村詩織さん共鳴ライブ～WAKUWAKU～・相談窓口案内≫<br>傾聴ボランティアスキルアップ講座報告、身体障害者福祉会防災訓練報告、手をつなぐ育成会地域交流会、災害ボランティア本部立上訓練報告、人権ポスターの展示報告、身近な点字を覚えよう㉔、図解で覚えるやさしい手話㉔、やさしい心ありがとう<br>情報コーナー：手話奉仕員養成講座「基礎」課程受講生募集、児童館であそぼ！、いずみの郷給食ボランティアの募集、福祉映画「ぼくはうみがみたくなりました」上映会のお知らせ<br>【平成25年度　長泉町社会福祉協議会会員加入のお願い折込】<br>【福祉会館浴室リニューアルオープンチラシ折込】 |

(5) 関係機関・団体との連携

① 長泉町ボランティア連絡会支援事業

町内のボランティアグループが協働してボランティア活動の振興を図ることを目的に設立した長泉町ボランティア連絡会への支援を行った。

ア 会務運営に対する支援

・正副会長会、理事会の開催

イ 事業運営費（２０万円）の補助

② 社会福祉関係事業所との連携と情報の共有体制の確立

より効果的な地域福祉活動を進めるために社会福祉関係の事業所との連絡調整に努めた。

ア ボランティアの斡旋・調整

・傾聴ボランティア活動調整（町内高齢者施設、地域包括支援センター等）

イ　町内小・中・高等学校、町内各施設との情報交換

(6)　高齢者援護活動の推進

長寿を祝し祈念する目的で開催される敬老会を町との共催により実施した。

・開 催 日　９月９日（日）
・会　　場　文化センターベルフォーレ
・内　　容　式典、演芸
・職員参加　４名（総括１名、案内・写真・昼食準備１名、
　　受付・消込１名、一般案内１名）
・該 当 者　男性２，６６５名　女性３，４２１名 合計６，０８６名

(7)　精神障害者援護活動の推進

東部ハート＆ハート（運動会及びバザー）の実行委員として運営に参画し、各市町及び病院、施設、家族会等関係機関との広域的な連携を図っている。今年度の東部ハート＆ハートの日程は、福祉大会と開催日が重なったため、当日の行事運営については不参加となった。

## 3　在宅福祉推進事業

### (1)　福祉総合相談事業

町民の身近な相談機関として、福祉に関することをはじめ、様々な悩みや心配事などの相談に応じ、福祉ニーズとサービスを結ぶ支援体制として、民生委員・児童委員や他機関との連携を図りながら、総合的に相談業務を行った。また、相談専用電話を設置し、匿名も含め電話での相談に応じた。

なお、今年度、相談記録活用ツール（パソコンソフト「サポート３」）を導入し、相談記録事務の効率化を図った。

・開設時間　月曜日～金曜日　午前８時15分～午後５時
・開設場所　福祉会館３階相談室
・相談件数　246件
・相談人数　246人（男性88人，女性158人）
・相談方法　246件（来所29件，電話151件，訪問66件）

| 相談内容・処理状況 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 区分 | 解決 | 再来 | 民生委員 | 機関紹介 | 計 |
| 生計 | 1 | 98 | 2 | 1 | 102 |
| 年金 | 1 | 1 | 0 | 0 | 2 |
| 職業・生業 | 0 | 12 | 0 | 1 | 13 |
| 住宅 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 |
| 家族 | 0 | 0 | 0 | 2 | 2 |
| 結婚 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 離婚 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 健康・衛生 | 1 | 3 | 0 | 0 | 4 |
| 医療 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 精神保健 | 1 | 12 | 0 | 4 | 17 |
| 人権・法律 | 2 | 39 | 0 | 1 | 42 |
| 財産 | 0 | 2 | 0 | 0 | 2 |
| 事故 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 児童・母子福祉 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 教育・青少年 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 心身障害者福祉 | 1 | 26 | 0 | 1 | 28 |
| 母子・父子福祉 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 老人福祉 | 3 | 15 | 1 | 0 | 19 |
| 苦情 | 0 | 8 | 2 | 0 | 10 |
| その他 | 1 | 1 | 0 | 1 | 3 |
| 合計 | 12 | 218 | 5 | 11 | 246 |

(2) 日常生活自立支援事業

本事業は、認知症高齢者、知的障害者、精神障害者など判断能力は十分ではないが、契約能力を有するものに、自立した生活を送れるよう福祉サービスの利用援助を行うことであり、その者の権利擁護に資することを目的として実施した。

なお、今年度から、静岡県社会福祉協議会より、日常生活自立支援事業業務の一部の委託を受け、専門員と生活支援員を配置し、相談受付や利用締結に関する事務、契約に基づく利用者に対する支援を実施した。

① 利用者数

| 区分 | 平成２４年度 | | | | 平成２３年度 | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 認知高齢 | 知的障害 | 精神障害 | その他 | 認知高齢 | 知的障害 | 精神障害 | その他 |
| 継続 | 4 | 5 | 0 | 2 | 4 | 4 | 0 | 3 |
| 新規 | 0 | 1 | 0 | 1 | 2 | 1 | 0 | 0 |
| 解約 | 1 | 0 | 0 | 1 | 1(1) | 0 | 0 | 0 |
| 小計 | 5 | 6 | 0 | 4 | 7 | 5 | 0 | 3 |
| 合計 | １５件 | | | | １５件 | | | |

※（　）は、当年度に新規かつ解約した件数

② 相談援助件数（県社協規定による実績）

| 内容 | 本事業の利用に関するもの | | | | その他 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 対象者／事項 | 認知症高齢者 | 知的障害者 | 精神障害者 | その他 | | |
| 問合せ件数 | 2 | 1 | 0 | 2 | 1 | 6 |
| 初回相談件数 | 1 | 3 | 1 | 0 | | 5 |
| 相談援助件数 | ４９ | ３９ | 0 | ２８ | | １１６ |
| 合計 | ５２ | ４３ | 1 | ３０ | 1 | １２７ |

③ 生活保護世帯への支援回数　合計５４回

平成２４年度福祉総合相談、日常生活自立支援事業相談援助件数

| | | | |
|---|---|---|---|
| 福祉総合相談 | ２４６件 | | |
| 日常生活自立支援事業 | ５９７件 | １２７件 | 県社協規定 |
| | | ４７０件 | 面談以外の支援件数 |
| 平成２４年度合計 | ８４３件 | | |
| 平成２３年度合計 | ６６５件 | | |

(3) 成年後見制度

この制度は、平成12年4月から実施され、認知症高齢者、知的障害者、精神障害者など、事理弁識が不十分なものを対象に家庭裁判所が選任した成年後見人等又は任意契約に基づく任意後見人が身上監護や財産管理などを含む重要な法律行為を代行するものである。

社会福祉協議会では、制度利用に結びつくよう対象者や関係者の相談に応じるとともに、地域包括支援センター等と連携し円滑な申し立てに向けた支援に協力した。

(4) 生活福祉資金貸付事業

静岡県社会福祉協議会が実施主体となり低所得世帯に対する生活福祉資金の貸付を行う窓口として、長泉町における相談受付及び貸付事務、償還事務を実施した。また、償還事務については、民生委員・児童委員協議会の協力を仰ぎ実施した。

なお、臨時特例つなぎ資金貸付制度の申請は無かった。

貸付状況

| 資金種類 | 申込状況 | | 決定状況 | | 申込に対する決定率 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 件数 | 金額(円) | 件数 | 金額(円) | 件数 | 金額 |
| 総合支援資金 | 1 | 180,000 | 0 | 0 | 0% | 0% |
| 生活支援費延長申請 | 4 | 679,000 | 4 | 679,000 | 100% | 100% |
| 福祉資金 | 0 | 0 | 0 | 0 | — | — |
| 教育支援資金 | 0 | 0 | 0 | 0 | — | — |
| 不動産担保型 | 0 | 0 | 0 | 0 | — | — |
| 平成24年度計 | 5 | 859,000 | 4 | 679,000 | 80.0% | 79.1% |
| 平成23年度計 | 7 | 749,070 | 7 | 747,260 | 100% | 99.8% |

(5) 高齢者住宅整備資金貸付事業償還事務

静岡県老人クラブ連合会が、高齢者と同居する方が増改築する際に、高齢者の住環境の整備をするために必要な資金を貸し付ける制度。事業は平成１６年度をもって終了しているため償還事務を実施した。

・貸付制度利用者数　　２件

(6) 暮らしの相談「法律」

この専門相談は、法律専門家が広く法律に関する生活問題の相談に応じ、適切な助言や援助を行い、地域住民の福祉の増進を図ることを目的に平成 18 年 7 月から開始した。今年度も毎月第 4 火曜日（1月のみ、第 4 月曜日）に実施した。

| 実施月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 件　数 | 2 | 2 | 3 | 0 | 4 | 3 | | |
| 実施月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 平成24年度計 | 平成23年度計 |
| 件　数 | 3 | 2 | 5 | 2 | 5 | 4 | 35 | 33 |

(7) ひとり暮らし高齢者食事会「仲良会」事業

町内在住の概ね６５歳以上の方を対象に、外出するきっかけの一つとなるよう、給食ボランティア３団体（萩の会、長泉ボランティア、民生委員・児童委員協議会）の協力のもと、食事会と３０分程度の催しを年間１１回開催した。

参加者数

| 日　程 | 申込数 | 参加数 | うち新規 | ボランティア | 来賓・出演者 | 職員 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 4月20日 | 75 | 70 | 1 | 12 | 1 | 4 | 87 |
| 5月30日 | 75 | 75 | 5 | 15 | 4 | 4 | 98 |
| 6月28日 | 79 | 69 | 0 | 10 | 14 | 3 | 96 |
| 7月19日 | 79 | 68 | 0 | 18 | 12 | 4 | 102 |
| 9月27日 | 75 | 65 | 1 | 14 | 1 | 3 | 83 |
| 10月30日 | 73 | 60 | 0 | 15 | 5 | 4 | 84 |
| 11月29日 | 72 | 64 | 0 | 17 | 12 | 3 | 96 |
| 12月20日 | 71 | 62 | 0 | 10 | 20 | 4 | 96 |
| 1月29日 | 72 | 61 | 2 | 10 | 35 | 3 | 109 |
| 2月28日 | 75 | 59 | 3 | 15 | 6 | 3 | 83 |
| 3月28日 | 71 | 64 | 1 | 15 | 7 | 3 | 89 |
| 合　計 | 817 | 717 | 13 | 151 | 117 | 38 | 1023 |

内　容

| 日　程 | 催　し　物 | 内　　容 |
|---|---|---|
| 4月 20 日 | 交通安全について | 長泉交番による事故防止講座 |
| 5月 30 日 | 美しい日本語の朗読 | 読み聞かせ |
| 6月 28 日 | 皆で合唱 | マンドリン演奏による合唱 |
| 7月 19 日 | ハンドベル演奏 | ハンドベルによる演奏 |
| 9月 27 日 | 富士山と長泉町の歴史 | 生涯学習課による講座 |
| 10月 30 日 | 琴の演奏 | 琴の演奏（千鶴の会） |
| 11月 29 日 | 皆で合唱 | マンドリン演奏による合唱 |
| 12月 20 日 | バイオリン演奏 | バイオリン演奏（クリスマス企画） |
| 1月 29 日 | 学生との交流会 | 三島高校福祉科学生と交流 |
| 2月 28 日 | 手品 | 手品と語り |
| 3月 28 日 | フラダンス | フラダンス演技 |

(8)　児童・母子（父子）援護活動の推進

①　新入学児童への祝い品の贈呈

児童の健全育成と交通安全を祈念する目的で、小学校新入学児童への交通安全帽子を入学時に贈呈した。（経費は平成２３年度分）

・贈呈日　　４月５日（木）

・該当者数　　男子２１８名　女子２２５名　合計４４３名

②　ひとり親家庭社会参加事業

・開催日　　８月１９日（日）

・開催地　　新江ノ島水族館（神奈川県藤沢市片瀬海岸 2－19－1）

・参加者　　３０名（大人１３名、子供１７名）

(9)　福祉電話および福祉用具に関するサービス利用調整

①　ひとり暮らし高齢者福祉電話設置事業

長泉町に居住するおおむね６５歳以上でひとり暮らし高齢者の方を対象に福祉電話を設置し、緊急時の通報体制の確立を図った。

※福祉電話取外し理由：施設入所２名、家族同居９名、本人死亡１名、その他３名。

| 月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 取付け | 2 | 2 | 0 | 0 | 3 | 2 | | |
| 取外し | 1 | 0 | 4 | 0 | 1 | 2 | | |
| 月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 平成24年度計 | 平成23年度計 |
| 取付け | 1 | 2 | 0 | 4 | 0 | 0 | １６ | １７ |
| 取外し | 1 | 1 | 2 | 1 | 2 | 0 | １５ | １４ |

緊急時通報先別設置数

| | 消防指令センター | 親族等 | 合　　計 |
|---|---|---|---|
| 平成24年度 | １１６名 | ２名 | １１８名 |
| 平成23年度 | １１５名 | ２名 | １１７名 |

② 介護用品貸出事業

病院や施設からの一時外泊等、介護保険制度で非該当となる事例に対し介護者の負担軽減を図るため車椅子を貸し出した。また、学校等で福祉教育の教材として使用するために無料で車椅子を貸し出した。

・貸出期間　１ヶ月４８０円（３ヶ月を限度とする）

車椅子貸出状況

| | 個人向け貸出件数 | 教材等貸出件数 |
|---|---|---|
| 4月 | 6 | 3 |
| 5月 | 6 | 1 |
| 6月 | 2 | 2 |
| 7月 | 3 | 0 |
| 8月 | 3 | 1 |
| 9月 | 5 | 2 |
| １０月 | 5 | 2 |
| １１月 | 3 | 1 |
| １２月 | 2 | 0 |
| 1月 | 0 | 1 |
| 2月 | 3 | 2 |
| 3月 | 2 | 1 |
| 平成24年度 | ４０ | １６ |
| 平成23年度 | ３９ | １６ |

⑽ 視覚障害者情報提供事業

目の不自由な方に対する公共的な情報の提供を行うため、ボランティア

の協力を得て声の広報発行事業や点字による情報提供事業を実施した。

① 声の広報発行事業

『広報ながいずみ』　２４回発行

『議会だより』　４回発行

『福祉ながいずみ』　１２回発行

② 点訳の支援

点字による情報提供が円滑に推進されるよう、ボランティア活動を支援した。

## 4　福祉団体事業

### 1　事業概要

高齢者や戦没者遺族、障がい者等当事者及び家族、又は支援者によって結成された各福祉団体に対し、それぞれの目的達成に向けた活動が円滑に行われるよう、運営費の助成や連絡調整、コピー機等の無償提供、福祉会館等貸室利用料の免除、研修や行事等のマイクロバス運行などの支援を行った。

また、団体事務局の設置が必要な団体には担当職員を配置し、行事企画運営や参加者取りまとめ等、会務運営の支援を行った。

### 2　事業内容

⑴　福祉団体助成金交付事務
⑵　団体事務局の運営（いきいきクラブ長泉、遺族会、手をつなぐ育成会）
⑶　団体会員及び上部団体等との連絡調整

### 3　団体支援状況

⑴　事務局設置団体

①　いきいきクラブ長泉

健康・友愛・奉仕活動を通じての仲間づくり、健康づくりなど生活を豊かにする楽しい活動、地域を豊かにする社会活動を推進するため福祉会館に事務局を設置し下記の活動支援を行った。

ⅰ　会務運営
- 総会（4月23日）
- 三役会（毎月）
- 理事・女性部長合同会議（毎月）
- プラスワン委員会（適宜）
- 上部団体及び単位クラブ連絡調整

ⅱ　健康活動・文化活動事業
- 第34回グラウンドゴルフ大会（5月24日）
- 第20回輪投げ大会（6月17日）
- ながいずみクリーンアップ作戦（9月15日～21日）
- 第38回スポーツ大会（9月16日）
- 第35回グラウンドゴルフ大会（10月27日）
- 健康ウォーキング事業
- グラウンドゴルフ同好会・ながいずみ音頭サークル・フラダンスサークル・健康マージャンサークルへの活動支援等
- 健康カラオケサークルの設立（平成25年1月から活動開始）

ⅲ　友愛活動
- シルバーリーダー研修会、友愛交流会の開催

② 長泉町遺族会

i 会務運営

・上部団体等との連絡調整

・文書受付及び取り次ぎ等

ii 団体活動

・総会（4月14日）資料作成補助

・年会費等徴収事務

・役員・支部長会議等案内

・護国神社・靖国神社参拝、万灯祭等の参加者取りまとめ

③ 長泉町手をつなぐ育成会

i 会務運営

・総会（5月7日）

・上部団体及び駿東郡各町育成会との連絡調整

・文書受付及び取り次ぎ等

ii 団体活動

・行事案内、参加者取りまとめ

・行事支援（当日同行）

・行事支援者の調整

(2) 運営費助成団体一覧

（単位：円）

| | 団体名 | 助成額 | 備　考 |
|---|---|---|---|
| 1 | いきいきクラブ長泉 | 750,000 | 事務局支援 |
| 2 | 長泉町遺族会 | 720,000 | 事務局支援 |
| 3 | 長泉町身体障害者福祉会 | 650,000 | |
| 4 | 長泉町手をつなぐ育成会 | 300,000 | 事務局支援 |
| 5 | 長泉町母子寡婦福祉会 | 270,000 | |
| 6 | 長泉精神保健福祉きせがわ会 | 100,000 | |
| 7 | 沼津地区更生保護女性会長泉支部 | 50,000 | |
| 8 | ながいずみ断酒会 | 20,000 | |
| 合　計 | | 2,860,000 | |

## 5　共同募金配分金事業

### (1)　一般募金・歳末たすけあい募金剰余金による事業

昨年度寄せられた共同募金及び歳末たすけあい募金の助成金により、福祉育成援助活動費として１事業、老人福祉活動費として２事業を実施した。

①　共募助成金事業内訳

| 項目 | | | 期日 | 内容 | 助成額 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 福祉育成援助活動費 | | | | 2,692,812円 |
| | 1 | 福祉教育実践校事業　※1 | 通年事業 | 指定校助成金 | 300,000円 |
| | 2 | 福祉健康まつり開催事業　※2 | 10月21日(日) | 広報費・業務委託費等 | 1,942,812円 |
| | 3 | 小地域福祉活動推進事業　※3 | 通年事業 | 活動区助成金 | 450,000円 |
| 2 | 老人福祉活動費 | | | | 821,048円 |
| | 1 | ひとり暮らし高齢者食事会「仲良会」 | 年11回開催 | 給食費9回分等 | 592,440円 |
| | 2 | いきいきクラブスポーツ大会 | 9月16日(日) | 参加賞 | 134,400円 |
| | 3 | 高齢者将棋・囲碁大会 | 将棋大会2月1日<br>囲碁大会2月8日 | 賞状・景品代 | 94,208円 |
| 助成金総額 | | | | | 3,513,860円 |

②　費用按分事業内訳

| 項目 | | 経理区分1（共募配分金） | 経理区分2（費用按分） | 総事業費（1＋2） |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 福祉教育実践校事業　※1 | 300,000円 | 地域福祉活動 300,000円 | 600,000円 |
| 2 | 福祉健康まつり開催事業　※2 | 1,942,812円 | 地域福祉活動 996,820円 | 2,939,632円 |
| 3 | 小地域福祉活動推進事業　※3 | 450,000円 | 800,000円 | 1,250,000円 |

(2) 歳末たすけあい募金助成事業

「地域でささえあうあったかい正月」をスローガンに、町内在宅者に対しては民生委員を通じて、施設入所者に対しては本会理事、町福祉保険課の協力を得て配分金をお届けした。

| 項目 | | | 基準 | 対象 | 助成額 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 高齢者への贈呈事業 | | | | 519,000円 |
| | 1 | 低所得の高齢者世帯 | 5,000円／世帯 | 4世帯 | 20,000円 |
| | 2 | 低所得の一人暮らし高齢者 | 5,000円／世帯 | 80世帯 | 400,000円 |
| | 3 | 寝たきり高齢者 | 6,000円／世帯 | 15世帯 | 90,000円 |
| | 4 | 養護老人ホーム入所者 | 3,000円／人 | 3名 | 9,000円 |
| 2 | 障害児・者への贈呈事業 | | | | 272,000円 |
| | 1 | 身障手帳1～3級又は療育手帳A・Bで低所得 | 5,000円／世帯 | 25世帯 | 125,000円 |
| | 2 | 身体障害者療護施設等、施設入所者 | 3,000円／人 | 49名 | 147,000円 |
| 3 | 児童・青少年への贈呈事業 | | | | 130,000円 |
| | 1 | 母子・父子世帯で低所得 | 5,000円／世帯 | 17世帯 | 85,000円 |
| | 2 | 児童養護施設等入所児童 | 3,000円／人 | 15名 | 45,000円 |
| 4 | 住民全般への贈呈事業 | | | | 923,845円 |
| | 1 | 準生活保護世帯 | 6,000円／世帯＋4,000円／人 | 51世帯 147名 | 894,000円 |
| | 2 | 長期療養患者（6ヶ月以上） | 3,000円／人 | 6名 | 18,000円 |
| | 3 | 歳末たすけあい助成事務諸経費 | | | 11,845円 |
| 5 | 地域福祉・在宅サービス事業費 | | | | 50,000円 |
| | 1 | 町手をつなぐ育成会餅つき・クリスマス会 | | | 50,000円 |
| 助成金総額 | | | | | 1,894,845円 |

## 6　福祉会館事業

1　事業目的

福祉会館は老人福祉センター、児童館、地域福祉センターの機能を持った複合施設として、住民の健康と福祉の増進並びに住民相互の交流を図ることを目的に設置された。主として、各種の相談、機能回復訓練、文化教養の向上及び児童の健全育成の場として活用され、健康で助けあう生きがいのある町づくりの拠点となるべく事業を実施した。

2　管理業務の委託状況

(1)　清掃・環境衛生業務

・日常清掃（毎日、火曜日・年末年始を除く）

・定期清掃　床清掃（２ヶ月／回）　浴室天井壁面清掃（年４回）

・窓ガラス清掃（年４回）

・衛生管理　害虫防除（年２回）　空気環境測定（年６回）

(2)　管理員派遣業務(毎日)　シルバー人材センターからの管理員派遣

(3)　エレベータ点検（月１回）　エレベータ機器の保守点検

※建築基準法に基づく法定点検報告を含む

(4)　夜間警備業務（毎日）　夜間の機械警備業務

(5)　浴槽設備点検（年１回）　各浴槽、箱むし設備、ろ過機等の点検

(6)　給水設備点検（隔月１回）　給水設備（貯水槽、給水ポンプ）の保守点検、飲料水検査、貯水槽清掃

(7)　浴槽水水質検査　レジオネラ属菌検査（普通浴槽：年２回、気泡風呂：２ヶ月／回）一般項目検査（年２回）

(8)　電気保安業務（隔月１回）　機械室内変圧器等、変電・発電設備点検

(9)　トイレ消臭機器保守（隔月１回）大広間前トイレ消臭機器保守管理

(10)　ボイラー設備点検（年２回）　昇温・給湯ボイラー機器の保守点検

(11)　消防設備点検（機器点検：年２回　総合点検：年１回）自動火災報知設備・屋内消化栓・誘導等及び誘導標識・非常放送設備・消火器の点検

(12)　自動ドア点検（年２回）　機器の保守点検

(13)　濾過系統配管消毒業務（週１回）　ﾚｼﾞｵﾈﾗ菌防止対策のため配管の高濃度塩素消毒

(14)　貯湯槽清掃消毒業務（年１回）　ﾚｼﾞｵﾈﾗ菌防止対策のため貯湯槽の清掃、塩素消毒

(15)　特殊建築物・建設設備定期報告（年１回）　建築基準法第 12 条第３項による定期報告書作成業務

(16)　高齢者スポーツ広場浄化槽維持管理（年４回）

(17)　地下タンク貯蔵所漏洩検査（年１回）・重油用地下タンク及び接続配管の微加圧検査

(18)　防火対象物点検（年１回）防火管理上必要な業務等の点検・報告

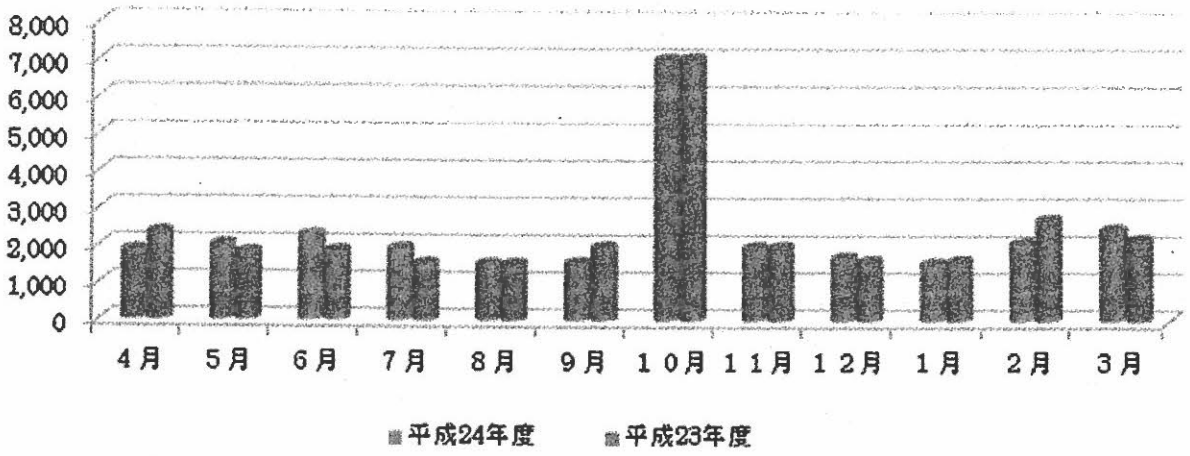
3　施設利用状況（平成２４年４月１日～平成２５年３月３１日）

(1)　長泉町福祉会館利用状況　　(単位:人)

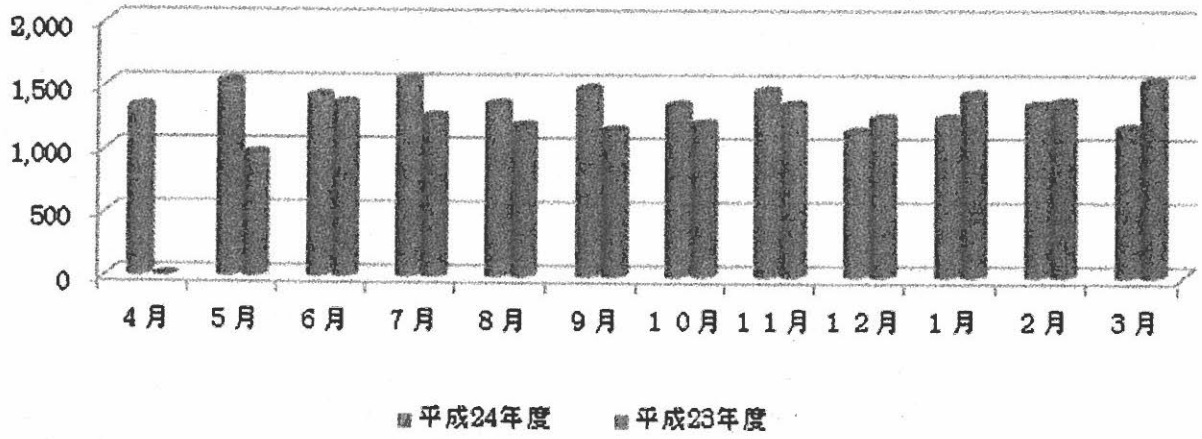
| 月 | 開館日数 | 会議室 | | | 浴室・大広間 | | | | | | | | 合計 (1)＋(2) | 一日平均 | 健康相談 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 有料 | 無料 | 小計 (1) | 有料 | | | | 無料 | | | 小計 (2) | | | |
| | | | | | 大人一般 | 高齢者障害者 | 短時間 | 小人 | いきいきクラブ | 大人 | その他 | | | | |
| 4月 | 26 | 498 | 1,391 | 1,889 | 251 | 229 | 670 | 40 | 139 | 0 | 0 | 1,329 | 3,218 | 124 | 476 |
| 5月 | 27 | 476 | 1,568 | 2,044 | 229 | 258 | 737 | 41 | 193 | 70 | 0 | 1,528 | 3,572 | 132 | 519 |
| 6月 | 26 | 767 | 1,549 | 2,316 | 269 | 216 | 644 | 46 | 178 | 69 | 0 | 1,422 | 3,738 | 144 | 538 |
| 7月 | 27 | 447 | 1,515 | 1,962 | 282 | 243 | 678 | 21 | 262 | 68 | 0 | 1,554 | 3,516 | 130 | 519 |
| 8月 | 27 | 478 | 1,071 | 1,549 | 288 | 279 | 640 | 28 | 122 | 0 | 0 | 1,357 | 2,906 | 108 | 533 |
| 9月 | 26 | 467 | 1,116 | 1,583 | 276 | 273 | 644 | 35 | 186 | 65 | 0 | 1,479 | 3,062 | 118 | 526 |
| １０月 | 26 | 540 | 6,499 | 7,039 | 223 | 222 | 642 | 23 | 182 | 60 | 0 | 1,352 | 8,391 | 323 | 511 |
| １１月 | 26 | 573 | 1,428 | 2,001 | 217 | 216 | 806 | 21 | 139 | 64 | 0 | 1,463 | 3,464 | 133 | 520 |
| １２月 | 24 | 448 | 1,278 | 1,726 | 218 | 178 | 554 | 27 | 104 | 62 | 0 | 1,143 | 2,869 | 120 | 394 |
| 1月 | 24 | 368 | 1,204 | 1,572 | 220 | 207 | 560 | 12 | 187 | 61 | 0 | 1,247 | 2,819 | 117 | 407 |
| 2月 | 25 | 632 | 1,483 | 2,115 | 235 | 195 | 630 | 20 | 205 | 65 | 0 | 1,350 | 3,465 | 139 | 442 |
| 3月 | 27 | 737 | 1,750 | 2,487 | 248 | 91 | 572 | 26 | 172 | 64 | 0 | 1,173 | 3,660 | 136 | 467 |
| 合計 | 311 | 6,431 | 21,852 | 28,283 | 2,956 | 2,607 | 7,777 | 340 | 2,069 | 648 | 0 | 16,397 | 44,680 | 144 | 5,852 |
| 23年度 | 306 | 6,527 | 21,985 | 28,512 | 2,798 | 2,217 | 6,171 | 298 | 2,090 | 512 | 0 | 14,086 | 42,598 | 139 | 4,871 |
| 増減 | 5 | -96 | -133 | -229 | 158 | 390 | 1,606 | 42 | -21 | 136 | 0 | 2,311 | 2,082 | 5 | 981 |

※前年度との比較において、前年度は東日本大震災の影響によりお風呂の営業を１カ月停止したことから増加している。また、本年度４月から月曜祝日等にお風呂の営業することとしたため開館日数が５日間多く営業している。その他短時間利用が好評で前年度と比較して大幅に増加している。

会議室利用前年度比較グラフ




浴室・大広間利用前年度比較グラフ




(2) 浴室、会議室等使用料収入

(単位：円)

| 月 | 券売機 | 回数券 | 小計 | 会議室 | 公衆電話 | 合　計 | 23年度 | 増減 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 4月 | 236,900 | 77,000 | 313,900 | 46,100 | 970 | 360,970 | 38,800 | 322,170 |
| 5月 | 251,400 | 71,000 | 322,400 | 36,100 | 0 | 358,500 | 243,860 | 114,640 |
| 6月 | 238,800 | 84,000 | 322,800 | 62,300 | 1,710 | 386,810 | 340,060 | 46,750 |
| 7月 | 244,400 | 79,000 | 323,400 | 46,600 | 810 | 370,810 | 331,870 | 38,940 |
| 8月 | 248,600 | 88,000 | 336,600 | 39,100 | 840 | 376,540 | 307,310 | 69,230 |
| 9月 | 245,000 | 101,000 | 346,000 | 66,600 | 680 | 413,280 | 345,400 | 67,880 |
| 10月 | 218,300 | 74,000 | 292,300 | 31,000 | 1,100 | 324,400 | 312,670 | 11,730 |

| | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 11月 | 242,000 | 105,000 | 347,000 | 51,600 | 760 | 399,360 | 358,980 | 40,380 |
| 12月 | 188,600 | 47,000 | 235,600 | 80,200 | 780 | 316,580 | 325,200 | -8,620 |
| 1月 | 191,800 | 77,000 | 268,800 | 48,900 | 660 | 318,360 | 377,850 | -59,490 |
| 2月 | 220,100 | 81,000 | 301,100 | 32,100 | 760 | 333,960 | 332,860 | 1,100 |
| 3月 | 215,100 | 75,000 | 290,100 | 64,000 | 720 | 354,820 | 437,360 | -82,540 |
| 合計 | 2,741,000 | 959,000 | 3,700,000 | 604,600 | 9,790 | 4,314,390 | 3,752,220 | 562,170 |

4　水道光熱費・燃料費支出　　（単位：円）

| 月 | 水道光熱費 | | | | | 燃料費 | 合　計 | 23年度 | 増減 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 電　気 | LPガス | 炭酸ガス | 水　道 | 計 | 灯油<br>A重油 | | | |
| 4月 | 440,460 | 9,627 | 28,350 | | 478,437 | 581,700 | 1,060,137 | 308,243 | 751,894 |
| 5月 | 385,509 | 10,972 | 37,800 | 397,240 | 831,521 | 573,300 | 1,404,821 | 1,140,094 | 264,727 |
| 6月 | 380,768 | 9,869 | 28,350 | | 418,987 | 369,600 | 788,587 | 748,865 | 39,722 |
| 7月 | 438,467 | 7,160 | 37,800 | 423,300 | 906,727 | 352,800 | 1,259,527 | 1,132,641 | 126,886 |
| 8月 | 551,801 | 8,546 | 28,350 | | 588,697 | 340,200 | 928,897 | 799,929 | 128,968 |
| 9月 | 570,210 | 8,200 | 28,350 | 386,460 | 993,220 | 357,000 | 1,350,220 | 1,198,307 | 151,913 |
| 10月 | 340,454 | 10,279 | 37,800 | | 388,533 | 357,000 | 745,533 | 900,711 | -155,178 |
| 11月 | 428,839 | 7,507 | 28,350 | 400,830 | 865,526 | 522,900 | 1,388,426 | 1,092,433 | 295,993 |
| 12月 | 481,528 | 9,586 | 28,350 | | 519,464 | 535,500 | 1,054,964 | 946,559 | 108,405 |
| 1月 | 480,159 | 13,439 | 28,350 | 326,460 | 848,408 | 365,400 | 1,213,808 | 1,327,098 | -113,290 |
| 2月 | 535,893 | 7,160 | 37,800 | | 580,853 | 560,700 | 1,141,553 | 937,193 | 204,360 |
| 3月 | 468,276 | 11,013 | 47,250 | 298,140 | 824,679 | 382,200 | 1,206,879 | 1,453,210 | -246,331 |
| 合計 | 5,502,364 | 113,358 | 396,900 | 2,232,430 | 8,245,052 | 5,298,300 | 13,543,352 | 11,985,283 | 1,558,069 |

5　修繕等実施状況（10万円以上）　　（単位：円）

| No. | 項　　目 | 金　額 | 内　　容 |
|---|---|---|---|
| 1 | ガス瞬間湯沸器修繕 | 137,550 | ３階大広間前給湯室、３階事務室給湯室、２階研修室前給湯室内ガス瞬間湯沸器不良老朽化のため交換修理 |
| 2 | ボイラー室内換気扇２台交換 | 203,700 | ボイラー室内換気扇が老朽化し、漏電しているため交換修理 |
| 3 | ２階電気室内発電機起動用蓄電池交換 | 199,500 | 発電機内の蓄電池が老朽化したため交換修理 |

6　安全対策

(1)　福祉会館入場者傷害保険

施設利用者を対象とした傷害保険に加入。

①　１名あたりの担保内容、年間保険料

| 種　別 | 補償額 | 備　　考 |
|---|---|---|
| 死亡・後遺障害 | １，０００万円 | 会館利用者を対象とする。 |
| 入院日額 | ３，０００円 | 事故の日から180日を限度とする。 |
| 通院日額 | ２，０００円 | 事故の日から180日の間のうち、90日の通院を限度とする。 |

②　保険内容

ア　入院、通院を合わせて180日をもって限度とする。

イ　来場者が福祉会館へ入場してから退出するまでの傷害事故が対象となる。

ウ　来場者の往復途上、職員等の労災事故、天災（地震、噴火、津波）は保険の対象外とする。

(2)　防災訓練の実施

①　危険物安全週間における訓練

実　施　日：平成２４年６月８日

訓練参加者：８名（福祉会館事務局職員）

訓練内容　：新規自動火災報知機の確認、浴室等事故時の対応

②　地震防災訓練

実　施　日：平成２４年８月２６日

訓練参加者：職員６名（福祉会館事務局職員）

訓練内容　：地震発生後の利用者の避難誘導、消火栓取扱訓練他

(3)　日常点検　管理担当職員を中心とした館内の日常点検を実施した。

(4)　消防署査察
実　施　日：平成２４年１０月１８日
防火対象物等：福祉会館・ボランティアルーム
消防法令違反等不備事項の内容：指示事項なし

7　その他
(1)　福祉保険課予算による浴室全面リニューアル改修工事
老朽化した浴槽の防水シートの改修工事に併せて人工炭酸泉とミストサウナの導入と大浴槽の改修を図る工事の経過
５月３０日　計画・現場の確認、顔合わせ　㈱池田建築設計事務所
６月１１日　計画内容の確認
６月１９日　工事範囲の確認
６月２５日　計画内容の確認、東部保健所との打合せ
７月１０日　計画内容の確認（建築図面、設備図面、電気設備）
７月２５日　浴室改修に係る予算の行政との打合せ
１１月２１日　工事打合・確認事項　関道建設㈱
１２月　３日　工事着工
１２月２０日　浴室改修工事施工業者質疑
１２月２４日　浴室改修工事設計業者回答
３月１５日　工事完成
３月１９日　工事検査
３月２５日　施工業者から社協へ事前取扱説明
３月２７日　東部保健所へ公衆浴場業許可申請書記載事項変更届・浴場業の衛生管理に係る計画書提出
３月２８日　東部保健所立入検査
※工期中は、奥浴室を午前午後の男女日替わり交代で利用した。

(2)　福祉会館浴室リニューアルオープンに合わせた無料開放と無料招待券の発行について町と協議
平成２５年４月２日の福祉会館浴室リニューアルオープンにむけて４月２日・３日の無料開放と４月４日から５月３１日まで利用できる無料招待券の発行について町と協議し、許可された。

(3)　奥浴室壁面タイル貼替修理（福祉保険課予算による修理）
１２月１３日　奥浴室の東側タイル浮きにより壁面崩落の危険性があったため町対応により撤去し、修理した。

(4) レジオネラ属菌対策

公衆浴場法に基づく条例に従い、レジオネラ属菌対策を実施した。

① 濾過器を使用した循環式浴槽（２浴槽）は年２回の水質検査、気泡発生装置と濾過器を使用した循環式浴槽（３浴槽）は２ヶ月に１回の水質検査を実施した。

② 気泡発生装置を有する浴槽の濾過器・集毛器を洗浄・消毒した。（毎日）

③ 浴槽濾過系統配管を高濃度塩素による洗浄・消毒した。（週１回）

④ 貯湯槽を清掃・消毒した。（年１回）

(5) ボランティア

近隣住民や有志の方々の協力により、福祉会館敷地内外の環境整備を図ることができた。

| No. | 活動内容 | 回数 |
|---|---|---|
| ① | スリッパ清掃 | 毎月１回 |
| ② | 年末障子貼り | 毎年１回 |
| ③ | 草刈り・植木剪定・周辺清掃 | 随時 |
| ④ | 生け花 | 随時 |

(6) 施設見学受入

① 平成２４年　４月　３日（火）
長泉町新規採用職員　６名

② 平成２５年　１月２８日（月）
長泉町立北小学校３年生　１５４名

③ 平成２５年　３月　７日（木）
富士吉田市老人クラブ連合会役員他　１９名

(7) 順天堂大学保健看護学部実習受入

高齢者との関わりを通じて高齢者の加齢に伴う身体の変化とその生活を知り、健やかな老いについて考察する実習のため看護学生を受け入れた。

| No. | 日付 | 午前　9：45～12：30 | 午後　13：30～15：30 | | 人数 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 2月12日 | 裏千家茶道サークル | 利用者交流 | まとめ | 6 |
| 2 | 2月14日 | フラダンスサークル | | | 6 |
| 3 | 2月15日 | 身障福祉会なごみの会 | | | 8 |

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 4 | 2月26日 | 頭の体操教室 | | | 6 |
| 5 | 2月28日 | 表千家華道サークル | | | 6 |
| 合　計 | | | | | 32 |

(8)　高齢者援護活動の推進

①　ふれあい推進事業の充実

福祉会館利用者の交流促進のため、ふれあい推進事業の効率的な運営に努めた。

| 事業内容 | 内　　容 |
|---|---|
| カラオケ | １日　５０曲程度 |
| 舞　踊 | 随時 |
| 囲碁将棋、卓球 | 用具の貸し出し（随　時） |

②　高齢者趣味サークルへの支援

高齢者の健康の増進と交流による仲間づくりを促進するため、囲碁、将棋、華道、茶道、ダンスの各サークルへの支援を行った。

・趣味サークル活動に対する会場提供及び事務的支援

③　福祉会館利用高齢者に対する送迎の実施

高齢者相互の交流と健康の維持・増進を図り、福祉会館の利用を促進するため、町内の単位老人クラブを対象としたマイクロバスによる送迎を行った。

・マイクロバス利用単位クラブ

２６クラブ中２０クラブ／月１～２回

## 7　手話通訳者派遣事業

### 1　事業目的

聴覚障害者及び音声又は言語機能障害者(以下「聴覚障害者等」という。)並びに聴覚障害者等と意志の疎通を図る必要のある者が手話通訳を必要とする場合に手話通訳者を派遣し、意思伝達の手段を確保することにより、聴覚障害者等の福祉の増進及び社会参加の促進に資することを目的とする。

### 2　事業内容

(1)　運営状況

①　登録手話通訳者　7名（町内2名、広域登録5名）

②　手話通訳等報酬　1時間2,080円　交通費1kmあたり40円支給

### 3　手話通訳者派遣事業実績

| 月 | 件数 | 通訳者派遣数 | | | | | | | 項目別件数 | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 派遣時間 | | 登録者数 | | 派遣場所 | | 手話登録者派遣時間合計 | 生命健康 | 官公署 | 職業 | 教育 | 教養自己 | 住居 | 地域生活 | 団体活動 | その他 |
| | | 昼 | 夜 | 町内 | 町外 | 町内 | 町外 | | | | | | | | | | |
| | | 件数 | 件数 | 人数 | 人数 | 件数 | 件数 | 時間 | 件数 | 件数 | 件数 | 件数 | 件数 | 件数 | 件数 | 件数 | 件数 |
| 4月 | 11 | 10 | 1 | 14 | 0 | 7 | 4 | 27:40 | 5 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 4 | 0 |
| 5月 | 14 | 14 | 0 | 19 | 1 | 7 | 7 | 54:20 | 5 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 7 | 0 |
| 6月 | 11 | 6 | 5 | 13 | 0 | 5 | 6 | 20:25 | 2 | 4 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 0 |
| 7月 | 12 | 10 | 2 | 13 | 3 | 6 | 6 | 32:30 | 3 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 2 | 5 | 0 |
| 8月 | 10 | 8 | 2 | 12 | 0 | 9 | 1 | 20:15 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 6 | 0 |
| 9月 | 13 | 11 | 2 | 15 | 3 | 8 | 5 | 39:50 | 3 | 2 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 7 | 0 |
| 10月 | 14 | 13 | 1 | 11 | 5 | 7 | 7 | 36:55 | 4 | 0 | 2 | 0 | 1 | 1 | 0 | 6 | 0 |
| 11月 | 14 | 13 | 1 | 19 | 0 | 9 | 5 | 49:35 | 5 | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 | 1 | 5 | 0 |
| 12月 | 13 | 12 | 1 | 18 | 0 | 11 | 2 | 35:20 | 2 | 0 | 1 | 2 | 0 | 1 | 1 | 6 | 0 |
| 1月 | 8 | 8 | 0 | 13 | 2 | 5 | 3 | 35:00 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 6 | 0 |
| 2月 | 13 | 11 | 2 | 15 | 4 | 7 | 6 | 48:35 | 4 | 2 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 | 5 | 0 |
| 3月 | 15 | 12 | 3 | 19 | 6 | 10 | 5 | 53:50 | 2 | 1 | 1 | 1 | 0 | 0 | 2 | 8 | 0 |
| H24合計 | 148 | 128 | 20 | 181 | 24 | 91 | 57 | 454:15 | 38 | 9 | 9 | 8 | 1 | 5 | 9 | 69 | 0 |
| H23合計 | 186 | 169 | 17 | 200 | 27 | 89 | 97 | 438:55 | 90 | 0 | 8 | 5 | 3 | 0 | 14 | 66 | 0 |

## 8　居宅介護支援事業

### 1　事業概要

要支援又は要介護状態と認定された利用者に介護サービスが適切かつ効果的に提供されるよう利用者及びご家族からの依頼を受けて、心身の状況、置かれている環境、希望等を考慮して居宅サービス計画を作成し、居宅サービスの提供が確保されるよう、居宅サービス事業所等の連絡調整、並びに居宅サービスの給付管理を実施した。

### 2　事業内容

(1)　要介護認定等の申請代行

(2)　居宅サービス計画の作成、計画後の管理

(3)　サービス事業者との連絡調整

### 3　利用状況

(1)　居宅サービス計画作成件数

| | 居宅介護支援 | | | | | | 介護予防支援 | | | 居宅総支援件数①+② |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 要介護1 | 要介護2 | 要介護3 | 要介護4 | 要介護5 | 居宅介護支援件数① | 要支援1 | 要支援2 | 介護予防支援件数② | |
| 4月 | 24 | 30 | 21 | 15 | 11 | 101 | 2 | 12 | 14 | 115 |
| 5月 | 24 | 30 | 21 | 17 | 11 | 103 | 2 | 12 | 14 | 117 |
| 6月 | 25 | 30 | 21 | 17 | 10 | 103 | 3 | 14 | 17 | 120 |
| 7月 | 27 | 29 | 23 | 17 | 9 | 105 | 3 | 13 | 16 | 121 |
| 8月 | 29 | 29 | 22 | 17 | 9 | 106 | 3 | 13 | 16 | 122 |
| 9月 | 29 | 29 | 23 | 17 | 10 | 108 | 3 | 11 | 14 | 122 |
| 10月 | 30 | 31 | 22 | 15 | 12 | 110 | 3 | 14 | 17 | 127 |
| 11月 | 30 | 34 | 23 | 15 | 13 | 115 | 3 | 16 | 19 | 134 |
| 12月 | 31 | 34 | 21 | 15 | 13 | 114 | 3 | 15 | 18 | 132 |
| 1月 | 29 | 34 | 22 | 15 | 12 | 112 | 3 | 14 | 17 | 129 |
| 2月 | 33 | 34 | 20 | 15 | 11 | 113 | 3 | 14 | 17 | 130 |
| 3月 | 31 | 34 | 23 | 15 | 10 | 113 | 3 | 16 | 19 | 132 |
| H24合計 | 342 | 378 | 262 | 190 | 131 | 1,303 | 34 | 164 | 198 | 1,501 |
| H23合計 | 218 | 325 | 236 | 153 | 139 | 1,071 | 50 | 155 | 205 | 1,276 |
| 増減 | 124 | 53 | 26 | 37 | △8 | 232 | △16 | 9 | △7 | 225 |

(2) 加算の状況

| | 加算 | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 初回 | 退院退所 | 入院Ⅰ | 入院Ⅱ | 認知 | 独居 | 緊急 | 特事Ⅱ |
| 4月 | 6 | 2 | 0 | 0 | 27 | 14 | 0 | 101 |
| 5月 | 4 | 1 | 1 | 0 | 25 | 13 | 0 | 103 |
| 6月 | 4 | 0 | 2 | 0 | 27 | 12 | 0 | 103 |
| 7月 | 8 | 1 | 0 | 0 | 29 | 12 | 0 | 105 |
| 8月 | 3 | 0 | 0 | 0 | 30 | 12 | 0 | 106 |
| 9月 | 6 | 0 | 0 | 0 | 29 | 12 | 0 | 108 |
| 10月 | 5 | 0 | 0 | 0 | 29 | 13 | 0 | 110 |
| 11月 | 7 | 2 | 1 | 0 | 34 | 13 | 0 | 115 |
| 12月 | 5 | 0 | 0 | 0 | 33 | 13 | 1 | 114 |
| 1月 | 1 | 0 | 1 | 0 | 35 | 12 | 0 | 112 |
| 2月 | 3 | 0 | 0 | 0 | 32 | 12 | 0 | 113 |
| 3月 | 2 | 0 | 0 | 0 | 32 | 12 | 0 | 113 |
| H24合計 | 54 | 6 | 5 | 0 | 362 | 150 | 1 | 1,303 |
| H23合計 | 41 | 7 | 8 | 8 | 303 | 136 | 0 | 1,070 |
| 増減 | 13 | △1 | △3 | △8 | 59 | 14 | 1 | 233 |

【加算内容】

・初回加算：新規及び要介護2段階以上の変更が生じた場合の加算
(300単位／月)

・退院退所加算：退院・退所に当たって、病院等の職員と面談を行い、利用者に関する必要な情報提供やそのほかの連携を行った場合。
(300単位／回) …入院期間中3回まで算定可能。

・入院時連携加算Ⅰ：病院・診療所に訪問し、当該病院・診療所の職員に対して必要な情報提供を行った場合。
(200単位／月)

・入院時連携加算Ⅱ：病院・診療所に訪問する以外の方法により、当該病院・診療所の職員に対して必要な情報提供を行った場合。
(100単位／月)

・認知症加算：認知症高齢者の日常生活自立度において医師の認定調査票において評価が3以上の認知症高齢者支援に対する加算
(150単位／月)

・独居高齢加算：独居高齢者を対象にした支援の加算
(150単位／月)

・緊急ｶﾝﾌｧﾚﾝｽ加算：当該病院・診療所の職員と共に居宅を訪問しサービス調整を行った場合。 (150単位／月)

・特定事業所加算Ⅱ：要介護者のみを対象とし事業所の介護支援専門員が3名体制等の条件を満たされている場合の加算
(300単位／月)

## 9　指定通所介護事業

### 1　事業概要

利用者の心身の特性を踏まえて、利用者が可能な限りその居宅において、その有する能力に応じ、自立した日常生活を営むことができるよう、さらに利用者の社会的孤立感の解消及び心身機能の維持並びにその家族の身体的、精神的負担の軽減を図るために、必要な日常生活上の世話及び機能訓練等の介護、その他必要な援助を行った。

・定員　通所介護、介護予防通所介護（合算）　35 人/日
　月曜日～土曜日　実施

・定員　認知症対応型通所介護、介護予防認知症対応型通所介護（合算）　12 人/日
　月曜日～土曜日　実施

### 2　事業内容

(1)　生活指導
(2)　日常生活動作訓練
(3)　介護サービス
(4)　送迎サービス
(5)　健康状態の確認
(6)　給食サービス
(7)　入浴サービス
(8)　介護方法の指導
(9)　個別機能訓練

### 3　利用状況

(1)　指定通所介護、介護予防通所介護（一体的に実施）

| | 開所日数 | 登録者数 | | 利用延人数 | | 主な行事等 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 通介 | 予通 | 通介 | 予通 | |
| 4 月 | 25 | 40 | 7 | 343 | 44 | いちご狩り |
| 5 月 | 27 | 40 | 8 | 389 | 43 | お菓子づくり |
| 6 月 | 26 | 40 | 8 | 398 | 49 | ショッピング（裾野市伊豆島田） |
| 7 月 | 26 | 40 | 8 | 406 | 52 | 七夕、納涼祭 |
| 8 月 | 27 | 42 | 8 | 427 | 47 | スイカ割り |
| 9 月 | 25 | 42 | 7 | 426 | 47 | 敬朗会（幼稚園児交流）、ふれあい交流 |
| 10 月 | 27 | 42 | 7 | 455 | 49 | 長泉小学校交流会 |
| 11 月 | 26 | 41 | 7 | 434 | 49 | 三島楽寿園（菊華展）散策 |
| 12 月 | 24 | 40 | 7 | 396 | 33 | クリスマス会 |
| 1 月 | 24 | 39 | 7 | 375 | 37 | 初詣（三嶋大社） |
| 2 月 | 24 | 41 | 7 | 375 | 38 | 節分、餅つき |
| 3 月 | 26 | 41 | 8 | 423 | 59 | 慰問コンサート |
| H24 合計 | 307 | 488 | 89 | 4, 847 | 547 | |
| H23 合計 | 309 | 488 | 111 | 4, 442 | 672 | |
| 増減 | △2 | 0 | △22 | 405 | △125 | |

(2) 指定認知症対応型通所介護、指定介護予防認知症対応型通所介護（一体的に実施）

| | 開所日数 | 登録者数 | 利用延人数 | 主な行事等 |
|---|---|---|---|---|
| 4 月 | 25 | 19 | 190 | いちご狩り |
| 5 月 | 27 | 17 | 175 | 奉仕活動（いずみの郷周辺の草むしり）、園芸 |
| 6 月 | 26 | 18 | 188 | 買物（裾野市伊豆島田） |
| 7 月 | 26 | 20 | 172 | 七夕、納涼祭、 |
| 8 月 | 27 | 17 | 171 | スイカ割り |
| 9 月 | 25 | 18 | 167 | 敬朗会（幼稚園児交流）、ふれあい交流 |
| 10 月 | 27 | 19 | 188 | 長泉小学校交流会 |
| 11 月 | 26 | 18 | 178 | 三島楽寿園（菊華展）散策 |
| 12 月 | 24 | 19 | 167 | クリスマス会 |
| 1 月 | 24 | 19 | 161 | 初詣（三嶋大社） |
| 2 月 | 24 | 19 | 175 | 節分、餅つき |
| 3 月 | 26 | 19 | 184 | 慰問コンサート |
| H24 合計 | 307 | 222 | 2,116 | |
| H23 合計 | 309 | 235 | 2,347 | |
| 増減 | △2 | △13 | △231 | |

※指定介護予防認知症対応型通所介護は利用実績なし

4 平成２４年度の取り組み

・季節感のある居室装飾（新緑、ブドウ棚 ※、ハロウィン、紅葉、桜）
・染物
・演芸鑑賞会
・園芸活動（トマト・さつま芋・ゴーヤ・オクラ）
・メイクアップ

特に、認知症対応型通所介護事業は認知症予防や進行の遅延を目的とした学習療法、園芸療法、ドールセラピー、回想法などの各セラピーを充実させた。また、コミュニケーションもしくは非言語コミュニケーションによる交流、爽快感、開放感、安心感、季節感、等五感に訴えかける内容などに配慮した居室の装飾を施し、「昔とった杵柄」を再現する懐古プログラムによって利用者様の感情に問いかける手法を心がけた。

5　ボランティアの協力

(1)　各種プログラム活動

| 内容・団体名等 | 活動頻度 |
|---|---|
| フラワーアレンジメント | 偶　数　月 |
| 茶道の日 | 奇　数　月 |
| 喫茶サービス | 奇　数　月 |
| お話広場（読み聞かせ） | 毎　　月 |
| 大正琴鑑賞 | 毎　　月 |
| ハーモニカ演奏会鑑賞 | 毎　　月 |
| 健康体操・マッサージボランティア | 毎　　月 |
| メイクアップ | 不　定　期 |

(2)　活動支援ボランティア受入状況

| | 給食ボランティア | | 行事・日常生活支援 | 合　　計 |
|---|---|---|---|---|
| | 団　　体 | 個　　人 | | |
| 4月 | 32 | 39 | 46 | 117 |
| 5月 | 40 | 52 | 37 | 129 |
| 6月 | 36 | 30 | 59 | 125 |
| 7月 | 46 | 24 | 61 | 131 |
| 8月 | 34 | 38 | 55 | 127 |
| 9月 | 23 | 38 | 52 | 113 |
| 10月 | 21 | 44 | 38 | 103 |
| 11月 | 18 | 40 | 36 | 94 |
| 12月 | 24 | 28 | 30 | 82 |
| 1月 | 22 | 46 | 29 | 97 |
| 2月 | 19 | 43 | 33 | 95 |
| 3月 | 23 | 55 | 36 | 114 |
| H24合計 | 338 | 477 | 512 | 1,327 |
| H23合計 | 827 | 689 | 407 | 1,923 |
| 差　異 | △489 | △212 | 105 | △596 |

※活動支援ボランティア団体名

愛護の会、ヴァイオリンクラブ Sound Garden、木苺の会、きさらぎの会、傾聴ボランティアふらっと、厚生年金受給者協会、こどもの本とお話の会、さくらの会、四六会、散髪ボランティア、大正琴倶楽部、萩の会、フラダンスの会、長泉ボランティア、虹の会、長泉町女性会、中土狩セミナー、本宿ハーモニカクラブ、マッサージボランティア、まゆの会、みのり会、みちの会、民児協地域福祉部会、ホーム喫茶ボランティア

6　福祉教育、介護、看護実習受け入れ状況

地域活動支援センター事業と合同で年中行事、福祉教育実践、介護・看護実習生の受入を行った。

(1)　体験学習

| 受入期間 | 体験学習依頼団体 | 内　　容 | 人　数 |
|---|---|---|---|
| 7月 11 日 | 長泉小学校 | ふれあい交流<br>事前施設見学 | 68 |
| 7月 13 日 | 長泉小学校 | ふれあい交流<br>事前施設見学 | 105 |
| 9月 25 日 | 長泉小学校 | ふれあい交流※ | 35 |
| 9月 27 日 | 長泉小学校 | ふれあい交流※ | 35 |
| 10月 2 日 | 長泉小学校 | ふれあい交流※ | 34 |
| 10月 4 日 | 長泉小学校 | ふれあい交流※ | 34 |
| 10月 11 日 | 長泉小学校 | ふれあい交流※ | 35 |
| 11月 13 日～11月 15 日 | 長泉中学校 | 福祉体験学習 | 3 |
| H　24　合　計 | | | 349 名 |
| H　23　合　計 | | | 302 名 |
| 増　　減 | | | 47 名 |

※ゲーム、小学生創作レクリエーション、演奏会

(2)　実習生受け入れ

| 受入期間 | 体験学習依頼団体 | 内　　容 | 人　数 |
|---|---|---|---|
| 6月 7 日～6月 8 日 | 東部看護専門学校 | 看護実習体験 | 2 |
| 6月 18 日～6月 22 日 | 役場新規採用職員 | 福祉体験実習 | 2 |
| 6月 28 日～6月 29 日 | 新規採用教職員 | 福祉体験実習 | 2 |
| 7月 5 日～7月 6 日 | 東部看護専門学校 | 看護実習体験 | 2 |
| 7月 11 日～7月 18 日 | 三島高校実習 | 介護体験実習 | 4 |
| 9月 27 日～9月 28 日 | 東部看護専門学校 | 看護実習体験 | 2 |
| 10月 5 日 | 東部看護専門学校 | 看護実習体験 | 2 |
| 10月 9 日 | 東部看護専門学校 | 看護実習体験 | 2 |
| 10月 29 日～11月 9 日 | 三島高校実習 | 介護体験実習 | 4 |
| 1月 15 日～1月 25 日 | 三島高校実習 | 介護体験実習 | 4 |
| 2月 18 日～2月 22 日 | 三島高校実習 | 介護体験実習 | 4 |
| H　24　合　計 | | | 30 名 |
| H　23　合　計 | | | 80 名 |
| 増　　減 | | | △50 名 |

## １０　指定訪問介護事業

### １　事業概要

要介護者等の心身の特性を踏まえて、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、入浴、排泄、食事の介護その他の生活全般にわたる援助を行うことによって、要介護状態の軽減若しくは悪化の防止又は要介護状態となることの予防に資することを目的として必要な援助を行った。

### ２　事業内容

(1)　身体介護に関すること

ア　入浴の介護
イ　排泄の介護
ウ　食事の介護
エ　衣類着脱の介護
オ　身体の清拭
カ　通院等の介助
キ　その他必要な身体介護

(2)　生活援助に関すること

ア　調理
イ　衣類の洗濯、補修
ウ　住居等の掃除、整理整頓
エ　生活必需品の買い物
オ　関係機関との連絡
カ　その他必要な家事

(3)　混合型（(1)身体介護、(2)生活援助）

### ３　利用状況

利用者数・派遣延べ時間　　（単位：人・時間）

| | 訪問介護 | | | | | 予防訪問介護 | | 総利用者数（人） | 総派遣延時間（時間） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 利用者数（人） | 身体（時間） | 混合（時間） | 生活（時間） | 計（時間） | 利用者数（人） | 派遣時間（時間） | | |
| 4月 | 24 | 186.5 | 181.5 | 6.0 | 374.0 | 8 | 60.0 | 32 | 434.5 |
| 5月 | 25 | 213.5 | 191.0 | 5.5 | 410.0 | 7 | 60.0 | 32 | 470.0 |
| 6月 | 24 | 201.0 | 113.0 | 7.5 | 321.5 | 10 | 72.0 | 34 | 393.5 |
| 7月 | 23 | 180.5 | 190.0 | 4.5 | 375.0 | 10 | 70.0 | 33 | 445.0 |
| 8月 | 24 | 222.5 | 254.5 | 0.0 | 477.0 | 11 | 76.0 | 35 | 553.0 |
| 9月 | 24 | 152.5 | 178.0 | 0.0 | 330.5 | 10 | 71.0 | 34 | 401.5 |
| 10月 | 25 | 168.0 | 189.0 | 0.0 | 357.0 | 10 | 71.0 | 35 | 428.0 |
| 11月 | 25 | 160.0 | 173.0 | 0.0 | 333.0 | 11 | 71.0 | 36 | 404.0 |
| 12月 | 27 | 120.0 | 158.5 | 0.0 | 278.5 | 9 | 61.0 | 36 | 339.5 |
| 1月 | 27 | 134.5 | 181.5 | 0.0 | 316.0 | 9 | 67.0 | 36 | 383.0 |
| 2月 | 23 | 134.5 | 184.5 | 0.0 | 319.0 | 9 | 69.0 | 32 | 388.0 |
| 3月 | 23 | 131.5 | 210.5 | 0.0 | 342.0 | 9 | 77.0 | 32 | 419.0 |
| H24小計 | 294 | 2,005.0 | 2,205.0 | 23.5 | 4,233.5 | 113 | 825.0 | 407 | 5,059.0 |
| H23小計 | 332 | 2,145.0 | 2,878.0 | 85.0 | 5,108.0 | 143 | 915.0 | 475 | 6,032.0 |
| 増　減 | △38 | △140.0 | △673.0 | △61.5 | △874.5 | △30 | △90.0 | △68 | △973.0 |

4　ヘルパー内部研修状況

| 開　催　日 | 内　　容 | 参加人数 |
|---|---|---|
| 4月14日 | 24年度実習計画・介護保険制度改正 | 13名 |
| 5月12日 | 緊急事態発生時の対応 | 14名 |
| 6月11日 | 統合失調症の人への支援 | 15名 |
| 7月9日 | 食中毒について | 14名 |
| 8月20日 | 難病について | 14名 |
| 9月11日 | マックスバリュー竹原店店舗後方施設見学 | 15名 |
| 10月13日 | 介護技術（トランスファー） | 12名 |
| 11月10日 | 重症心身障害児（者）対応 | 12名 |
| 1月14日 | 認知症について | 13名 |
| 2月10日 | 富士ロゼシアター基調講演 | 17名 |
| 3月9日 | 個人情報保護 | 15名 |
| H 24 合 計 | | 154名 |
| H 23 合 計 | | 143名 |
| 差　　異 | | 11名 |

5　実習生受け入れ状況

| 受入月 | 受入れ団体 | 内容 | 人数 |
|---|---|---|---|
| 4月 | Fujiアカデミー | 同行訪問 | 1名 |
| 5月 | Fujiアカデミー | 同行訪問 | 2名 |
| 7月 | Fujiアカデミー | 同行訪問 | 1名 |
| 9月 | Fujiアカデミー | 同行訪問 | 2名 |
| | 東部福祉情報専門学校 | 同行訪問 | 2名 |
| 12月 | Fujiアカデミー | 同行訪問 | 2名 |
| 1月 | Fujiアカデミー | 同行訪問 | 1名 |
| 2月 | Fujiアカデミー | 同行訪問 | 2名 |
| 3月 | Fujiアカデミー | 同行訪問 | 3名 |
| H 24 合 計 | | | 16名 |
| H 23 合 計 | | | 14名 |
| 差　　異 | | | 2名 |

## １１　障害福祉サービス　居宅介護・重度訪問介護・同行援護事業

### １　事業概要

身体障害者、知的障害者、精神障害者の心身の特性を踏まえて、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、入浴、排泄、食事の介護その他の生活全般にわたる必要な援助を行った。

### ２　事業内容

(1)　身体介護に関すること

ア　入浴の介護
イ　排泄の介護
ウ　食事の介護
エ　衣類着脱の介護
オ　身体の清拭
カ　通院等の介助
キ　その他必要な身体介護

(2)　家事援助に関すること

ア　調理
イ　衣類の洗濯、補修
ウ　住居等の掃除、整理整頓
エ　生活必需品の買い物
オ　関係機関との連絡
カ　その他必要な家事

(3)　相談及び助言に関すること

ア　生活、身上、介護に関する相談助言
イ　その他必要な相談助言

### ３　利用状況

(単位：人・時間)

| | 身体障害者 | | | | 知的障害者 | | | | 精神障害者 | | | | 合計 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 利用者数 | 派遣回数 | 派遣時間 身体 | 派遣時間 家事 | 利用者数 | 派遣回数 | 派遣時間 身体 | 派遣時間 家事 | 利用者数 | 派遣回数 | 派遣時間 身体 | 派遣時間 家事 | 利用者数 | 派遣回数 | 派遣時間 |
| 4月 | 14 | 317 | 199.0 | 82.0 | 3 | 25 | 5.5 | 17.5 | 6 | 65 | 12.0 | 56.5 | 23 | 407 | 372.5 |
| 5月 | 15 | 444 | 229.5 | 102.5 | 3 | 24 | 5.0 | 13.5 | 7 | 74 | 19.0 | 55.5 | 25 | 542 | 425.0 |
| 6月 | 14 | 386 | 211.0 | 78.5 | 4 | 47 | 31.0 | 35.0 | 6 | 32 | 17.5 | 38.0 | 24 | 465 | 411.0 |
| 7月 | 15 | 390 | 222.5 | 80.0 | 4 | 35 | 30.0 | 32.0 | 6 | 35 | 17.5 | 55.0 | 25 | 460 | 437.0 |
| 8月 | 15 | 376 | 298.5 | 79.0 | 4 | 48 | 30.5 | 32.0 | 8 | 55 | 21.5 | 53.0 | 27 | 479 | 514.5 |
| 9月 | 14 | 350 | 185.5 | 94.5 | 7 | 58 | 39.0 | 21.0 | 9 | 88 | 22.0 | 59.5 | 30 | 496 | 421.5 |
| 10月 | 15 | 383 | 260.5 | 99.5 | 5 | 44 | 31.0 | 26.5 | 9 | 54 | 23.0 | 69.0 | 29 | 481 | 509.5 |
| 11月 | 15 | 361 | 255.5 | 85.0 | 5 | 35 | 28.0 | 25.0 | 9 | 50 | 19.0 | 64.0 | 29 | 446 | 476.5 |
| 12月 | 16 | 350 | 253.5 | 94.0 | 5 | 30 | 20.0 | 28.0 | 8 | 44 | 18.0 | 60.0 | 29 | 424 | 473.5 |
| 1月 | 15 | 352 | 256.0 | 89.0 | 5 | 31 | 21.0 | 26.5 | 8 | 41 | 17.5 | 65.0 | 28 | 424 | 475.0 |
| 2月 | 16 | 360 | 183.5 | 95.5 | 5 | 35 | 25.0 | 26.0 | 8 | 40 | 17.0 | 63.0 | 29 | 435 | 410.0 |
| 3月 | 15 | 322 | 185.5 | 93.0 | 6 | 40 | 30.0 | 25.5 | 8 | 39 | 16.0 | 60.0 | 29 | 401 | 410.0 |
| H24合計 | 179 | 4,391 | 2,740.5 | 1,072.5 | 56 | 452 | 296.0 | 308.5 | 92 | 617 | 220.0 | 698.5 | 327 | 5,460 | 5,336.0 |
| H23合計 | 143 | 1,753 | 1,931.5 | 2,228.5 | 36 | 191 | 53.0 | 199.5 | 75 | 466 | 130.0 | 459.5 | 254 | 2,410 | 3,683.5 |
| 増減 | 36 | 2,638 | 809.0 | △1,156.0 | 20 | 261 | 243.0 | 109.0 | 17 | 151 | 90.0 | 239.0 | 73 | 3,050 | 1,652.5 |

## １２　移動支援事業

１　事業概要

屋外での移動が困難な身体障害者、知的障害者、精神障害者の外出支援を行い、地域における自立生活および社会参加を促すことを目的として、社会生活上必要不可欠な外出や余暇活動などへの参加のための移動を支援する。ただし、通勤・通学等常時利用する場合は対象外となる。

２　事業内容

(1)　移動介助に関すること

ア　通院等の介助

イ　社会参加等の移動支援

(2)　相談及び助言に関すること

ア　生活、身上、介護に関する相談助言　　イ　その他必要な相談助言

３　利用状況

| | 利用者数（人） | 派遣回数（回） | 派遣時間（時間） |
|---|---|---|---|
| 4月 | 0 | 0 | 0.0 |
| 5月 | 1 | 3 | 3.0 |
| 6月 | 3 | 12 | 21.0 |
| 7月 | 2 | 35 | 28.0 |
| 8月 | 4 | 24 | 45.0 |
| 9月 | 1 | 13 | 23.0 |
| 10月 | 1 | 12 | 23.0 |
| 11月 | 3 | 24 | 45.5 |
| 12月 | 2 | 13 | 24.0 |
| 1月 | 1 | 11 | 24.0 |
| 2月 | 3 | 13 | 36.5 |
| 3月 | 3 | 14 | 28.0 |
| H24合計 | 24 | 174 | 301.0 |
| H23合計 | 38 | 339 | 449.5 |
| 増　減 | △14 | △165 | △148.5 |

## １３　地域活動支援センター事業

１　事業概要

この事業は、身体障がい者の創作的活動、機能訓練等のサービスを通所事業として提供することにより、自立促進、生活改善、身体機能の維持向上等を図り、自立と社会参加を促進することを目的として実施した。

また、利用者が自らの動機づけを失わないようなケアを実施し、手段的日常生活動作（外出、買物、食事の仕度など）を促進した。特に同様の障がいをもつ方との情報交換や意見交換、地域社会との交流を通して、精神的な安定や気力を保ちながら明確な目標をもてるよう、障害福祉サービスの利用や多様な地域交流への参加について実践した。

２　事業内容

(1)　創作的活動事業（趣味・余暇活動）
(2)　社会適応訓練（外出訓練）
(3)　機能訓練
(4)　給食サービス
(5)　入浴サービス
(6)　送迎サービス

３　利用状況

| 月 | 開所日数 | 登録者数 | 利用延人数 | 主な行事等 |
|---|---|---|---|---|
| 4月 | 20 | 15 | 77 | お花見 |
| 5月 | 21 | 13 | 92 | 輪投げ大会 |
| 6月 | 21 | 13 | 88 | 外出活動（虹の郷） |
| 7月 | 21 | 13 | 90 | 納涼祭・七夕 |
| 8月 | 23 | 13 | 80 | スイカ割り |
| 9月 | 19 | 13 | 72 | 敬朗老会（幼稚園児交流）、ふれあい交流 |
| 10月 | 22 | 13 | 73 | 交通安全教室 |
| 11月 | 21 | 13 | 80 | 外出活動（樹空の森）　三島楽寿園（菊華展） |
| 12月 | 19 | 14 | 82 | クリスマス会 |
| 1月 | 19 | 14 | 68 | 初詣（三嶋大社） |
| 2月 | 19 | 13 | 62 | 節分、餅つき |
| 3月 | 20 | 13 | 59 | 慰問コンサート |
| H24合計 | 245 | 160 | 923 | |
| H23合計 | 245 | 188 | 931 | |
| 増減 | 0 | △28 | △8 | |

4　活動報告

(1)　外出訓練：虹の郷

(2)　趣味活動：ジグソーパズル、パソコン、書道、刺繍、パッチワーク、マスコット作り

(3)　創作活動：大人の塗り絵、壁装飾作品、絵手紙、切り絵

(4)　作業療法的活動：ビーズアート（壁掛け）、指編み（座布団作り）、マフラー編み

地域活動支援センターでの支援テーマは「仲間」であり、自分がどれだけかけがえのない存在であるか、そして自分らしさに気付き、発揮できるかといった課題をそれぞれがもって　生活し、支えてくれる人々の和を意識した内容を中心に活動した。

5　活動支援ボランティア

行事開催に伴う外出支援者、交流会支援者、日常生活支援者、整体師、体操指導者をボランティアとして受け入れた。

＊活動内容に関しては通所介護事業との合同開催の為、指定通所介護事業参照。

## １４　心身障害児放課後対策事業

１　事業目的

長泉町心身障害児放課後対策事業は、保護者が労働等により昼間家庭で保育できない心身障がい児を対象として放課後の活動の場所を提供することにより、児童の健全な育成及び保護者の養育負担の軽減を図ることを目的とする。

２　事業内容

(1)　児童の健康管理、安全確保及び情緒の安定に関すること

(2)　その他児童の健全育成上必要な活動に関すること

３　利用状況

| 月 | 開所日数 | 登録者数 | 利用延人数 | 活動状況 |
|---|---|---|---|---|
| 4月 | 20 | 5 | 62 | 園芸（トマト、あさがお植え）、お花見 |
| 5月 | 21 | 5 | 71 | 工作（てるてる坊主作り） |
| 6月 | 21 | 5 | 72 | お菓子屋さんごっこ、トマト・きゅうり収穫 |
| 7月 | 21 | 5 | 72 | ブルーベリー狩り |
| 8月 | 23 | 5 | 68 | 公園等外出、プール、調理実習、誕生会 |
| 9月 | 19 | 5 | 72 | 誕生会（ペタボード大会） |
| １０月 | 22 | 5 | 81 | |
| １１月 | 21 | 5 | 71 | 誕生会（小麦粘土作り） |
| １２月 | 19 | 5 | 66 | クリスマス会（ふくろうの物語屋）、手品と読み聞かせ |
| 1月 | 19 | 5 | 69 | 初詣、誕生会（鬼ストラックアウト） |
| 2月 | 19 | 5 | 69 | 節分豆まき |
| 3月 | 20 | 5 | 76 | H25年度利用者説明会 |
| H24合計 | 245 | 5 | 849 | |
| H23合計 | 249 | 6.4 | 1,106 | |
| 増　減 | −4 | −1.4 | −257 | |

4　ボランティア・実習生受け入れ

(1)　ボランティア

読み聞かせボランティア　7名　12月19日クリスマス会
（ふくろうの物語屋）

(2)　実習生

H24年度受入れ実績なし。

5　研修

沼津特別支援学校ミニ参観会　4名
社会福祉法人輝望会「ぽんぽこの家」見学　3名
児童家庭支援講座　1名
第２２回学童保育研究集会　1名

6　その他

・長小特別支援学級生徒の利用希望相談・面談　1件
・平成２５年度放課後児童会入会希望者（新１年生）を対象にしたこども育成課・福祉保険課との合同面接を実施した。
結果、支援学校児童２名わかあゆへ入会。

## １５　児童館事業

### １　児童館の目的と概要

長泉町児童館は平成元年児童福祉法の児童厚生施設「小規模児童館」として開館した。児童に健全な遊びを与えその健康を増進し、情操を豊かにすることを目的として事業を実施した。

⑴　開館時間　午前９時から午後４時３０分
　　※夏季は午後５時まで　冬季は午後４時まで
⑵　休館日　月曜日ただし祝日の場合開館
　　福祉会館が定める休館日
　　年末年始（１２月２８日から１月４日）
⑶　対象者　概ね１８歳までの児童
　　※幼児は保護者同伴
⑷　図書貸出　一人５冊、１週間（町内在住者対象）
　　年に２回程度、町民図書館からの団体貸し出し

### ２　運営

⑴　安全管理

利用者の安全管理と把握のため、利用者名簿の記入をお願いし、利用人数や遊びの状況に気を配る。

⑵　環境設定

幼児及び児童が安心、安全に遊ぶことができるよう、屋内外の安全点検、環境設定をすると共に、保護者とのコミュニケーションを図る。

①　室内における遊び場の環境づくり
②　遊びの提供
③　ゲーム等の貸し出し・管理
④　季節に合わせた壁面構成による環境づくり
⑤　ポスター掲示、チラシ等情報提供
⑥　育児相談・情報提供
⑦　砂場の管理・設営
⑧　遊具の日常点検

### ３　安全対策

・遊具定期点検業務委託（年３回）
・救急医薬品の常備
・夜間警備の業務委託（福祉会館事業）
・防犯カメラによる施設管理（館内４ヶ所）
・福祉会館の防災訓練への参加

4　備品等の整備

(1)　室内遊具

・卓球台、ピアノ、つり橋他

(2)　屋外遊具

・ビッグスライダー（大型複合遊具）、砂場、ラクダン（シーソー）、おむすびヨット他

5　地域との連絡

児童館だより「こどものひろば」を毎月作成・発行

(1)　町内小学校配布、町内幼稚園保育園配布

(2)　役場　他、主な公共施設に配布

(3)　特別行事のときはポスター等作成して掲示

6　利用状況

| | 開館日数 | | 幼児 | | 小学生 | | 中学生 | | 一般 | | 合計 | | 1日平均 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | H24 | H23 | H24 | H23 | H24 | H23 | H24 | H23 | H24 | H23 | H24 | H23 | H24 | H23 |
| 4月 | 26 | 26 | 365 | 407 | 311 | 226 | 34 | 19 | 336 | 370 | 1,046 | 1,022 | 40.2 | 39.3 |
| 5月 | 27 | 26 | 276 | 382 | 212 | 203 | 6 | 27 | 263 | 435 | 757 | 1,047 | 28.0 | 40.3 |
| 6月 | 26 | 26 | 408 | 452 | 183 | 211 | 3 | 15 | 404 | 489 | 998 | 1,167 | 38.4 | 44.9 |
| 7月 | 27 | 27 | 468 | 428 | 294 | 250 | 9 | 12 | 419 | 418 | 1,190 | 1,108 | 44.1 | 41.0 |
| 8月 | 27 | 26 | 540 | 422 | 347 | 243 | 36 | 23 | 466 | 369 | 1,389 | 1,057 | 51.4 | 40.7 |
| 9月 | 27 | 26 | 539 | 283 | 234 | 118 | 17 | 14 | 477 | 279 | 1,267 | 694 | 46.9 | 26.7 |
| 10月 | 25 | 24 | 446 | 325 | 189 | 93 | 9 | 9 | 420 | 278 | 1,064 | 705 | 42.6 | 29.4 |
| 11月 | 25 | 25 | 423 | 375 | 155 | 128 | 3 | 9 | 373 | 354 | 954 | 866 | 38.2 | 34.6 |
| 12月 | 24 | 23 | 300 | 264 | 145 | 69 | 11 | 4 | 272 | 233 | 728 | 570 | 30.3 | 24.8 |
| 1月 | 24 | 23 | 363 | 277 | 167 | 107 | 2 | 6 | 361 | 267 | 893 | 657 | 37.2 | 28.6 |
| 2月 | 25 | 25 | 414 | 329 | 145 | 125 | 4 | 1 | 401 | 318 | 964 | 773 | 38.6 | 30.9 |
| 3月 | 27 | 27 | 554 | 495 | 384 | 274 | 10 | 26 | 485 | 418 | 1,433 | 1,213 | 53.1 | 44.9 |
| 合計 | 310 | 304 | 5,096 | 4,439 | 2,766 | 2,047 | 144 | 165 | 4,677 | 4,228 | 12,683 | 10,879 | 40.9 | 35.8 |

7　行事

(1)　未就園児定例行事

①　プチめろんタイム

ア　目　　的　　遊びをとおして、親子のかかわりを深める

イ　対　　象　　２歳～２歳半の未就園児と保護者 15 組

ウ　活 動 日　　毎月１回　10:00～10:20

エ　指 導 者　　児童館職員

オ　活動内容

| 日 | 内容 | 参加者 |
|---|---|---|
| 5月 17 日(木) | お母さんと一緒に遊ぼう　かたつむりを作ろう | 6 組 |
| 6月 14 日(木) | お母さんと一緒に遊ぼう　ボールを作って遊ぼう | 4 組 |
| 7月 5 日(木) | お母さんと一緒に遊ぼう　魚を作ろう | 9 組 |
| 9月 14 日(金) | お母さんと一緒に遊ぼう　森へでかけよう | 9 組 |
| 10月 11 日(木) | お母さんと一緒に遊ぼう　うんどうかいごっこ | 8 組 |
| 11月 14 日(水) | お母さんと一緒に遊ぼう　秋の制作 | 7 組 |
| 12月 6 日(木) | お母さんと一緒に遊ぼう　クリスマスの制作と遊び | 7 組 |
| 1月 16 日(水) | お母さんと一緒に遊ぼう | 11 組 |
| 2月 14 日(木) | お母さんと一緒に遊ぼう　ひな人形作り | 9 組 |
| 3月 7 日(木) | お母さんと一緒に遊ぼう　お花を作る | 8 組 |

②　めろんタイム

ア　目　　的　　遊びをとおして、おともだちの存在を意識する

イ　対　　象　　２歳半以上の未就園児と保護者 15 組

ウ　活 動 日　　毎月１回　10:00～10:30

エ　指 導 者　　児童館職員

オ　活動内容

| 日 | 内容 | 参加者 |
|---|---|---|
| 5月 23 日(水) | お母さんや友達と一緒に遊ぼう　かたつむりを作ろう | 11 組 |
| 6月 20 日(水) | お母さんや友達と一緒に遊ぼう　新聞紙で遊ぼう | 9 組 |
| 7月 13 日(金) | お母さんや友達と一緒に遊ぼう　魚の模様を描こう | 8 組 |
| 9月 19 日(水) | お母さんや友達と一緒に遊ぼう　森へ行って遊ぼう | 11 組 |
| 10月 17 日(水) | 友達と一緒に遊ぼう　運動会ごっこ | 7 組 |
| 11月 22 日(木) | 友達と一緒に遊ぼう　秋の制作 | 8 組 |
| 12月 12 日(水) | 友達と一緒に遊ぼう　クリスマスの制作と演奏 | 6 組 |
| 1月 17 日(木) | 友達と一緒に遊ぼう　おにのお面作り | 11 組 |
| 2月 20 日(水) | 友達と一緒に遊ぼう　おおきなかぶごっこ | 15 組 |
| 3月 13 日(水) | みんなと一緒に遊ぼう　お花畑を作る | 9 組 |

(2) 小学生定例行事

① チャレンジタイム

ア 目　　的　異年齢・別校区の子どもと交流しながら楽しい遊びを体験する

イ 対　　象　小・中学生（申込制）

ウ 活 動 日　5月～9月

エ 指 導 者　地域の講師又は児童館職員

オ 活動内容

| 日時 | 活動名 | 指導者 | 対象 | 参加者 |
|---|---|---|---|---|
| 5月12日(土)<br>13:30～15:00 | 第1回児童館オリンピック | 児童館職員 | 小中学生 | 中止 |
| 6月16日(土)<br>9:00～13:00 | ボランティアチャレンジ講座 | いずみの郷<br>職員　他 | 小中学生 | 中止 |
| 7月26日(木)<br>10:00～11:30 | チャレンジ夏休み<br>さかさめがね | 児童館職員 | 小学生 | 15人 |
| 8月8日(水)<br>10:00～11:30 | チャレンジ夏休み　電気教室 | 関東電気保安協会 | 小学生 | 16人 |
| 9月1日(土)<br>13:30～15:00 | 第2回児童館オリンピック | 児童館職員 | 小中学生 | 6人 |
| 10月 | 福祉健康まつりスタッフ活動 | 児童館職員 | 小中学生 | 3人 |
| 11月 | じどうかんえいがまつり<br>スタッフ活動 | 児童館職員 | 小中学生 | 4人 |
| 12月1日(土)<br>13:30～15:00 | 新聞紙のエコバッグ作り | 児童館職員 | 小中学生 | 2人 |
| 1月19日(土)<br>10:00～11:30 | 冬のフラワーアレンジメント | 松村桃代<br>柏木梨重子 | 小学生 | 4人 |
| 2月2日(土)<br>13:30～15:00 | 第3回児童館オリンピック | 児童館職員 | 小中学生 | 5人 |
| 3月2日(土)<br>13:30～15:00 | 第4回児童館オリンピック | 児童館職員 | 小中学生 | 8人 |

② 一輪車教室

ア 目　　的　異年齢・別校区のグループ活動を通して、仲間同士の教えあいやいたわり等の感情に気付かせるとともに、体力・技能・集中力を増進する

イ 対　　象　小学生（会員制）　前期２１人　後期１９人

ウ 活 動 日　前期4月～9月　後期10月～3月の月1回　土日のいずれか

エ 指 導 者　神谷耕廣（日本一輪車協会会員）

オ 活動内容

| 前期 | | | | 後期 | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 日時 | 初級 | 中級 | 合計 | 日時 | 初級 | 中級 | 合計 |
| 4月22日(日) | 10 | 9 | 19 | 10月27日(土) | 10 | 7 | 17 |
| 5月13日(日) | 7 | 8 | 15 | 11月11日(日) | 10 | 3 | 13 |
| 6月10日(日) | 7 | 10 | 17 | 1月27日(日) | 11 | 7 | 18 |
| 7月 8日(日) | 5 | 9 | 14 | 2月16日(土) | 5 | 6 | 11 |
| 9月 8日(土) | 5 | 6 | 11 | 3月10日(日) | 7 | 5 | 12 |
| 計 | 34 | 42 | 76 | 計 | 43 | 28 | 71 |

(3) 単発行事

| 日時 | 活動名 | 指導者 | 対象 | 参加者 |
|---|---|---|---|---|
| 6月16日（土）<br>14:00～15:00 | 観劇教室 | 劇団ちろりん | 3歳以上 | 58人 |
| 8月2日（木）<br>10:00～11:00 | ぱんぷきん公演 | ぱんぷきん | どなたでも | 85人 |
| 11月17日（土）<br>14:00～15:00 | 児童館えいがまつり | 児童館職員 | どなたでも | 33人 |
| 12月25・27日<br>9:00～11:00 | 児童館職員体験 | 児童館職員 | 小学生 | 1人 |
| 2月23日（土）<br>10:00～11:00 | 観劇教室 | 劇団すぎのこ | 3歳以上 | 29人 |
| 3月28日（木）<br>10:00～11:00 | ぱんぷきん公演 | ぱんぷきん | どなたでも | 37人 |

8　サービス向上の取り組み

(1)　月曜祝日の場合の開館

平成24年4月より、休館の月曜日を、祝日に当たった場合開館した。

4月30日・7月16日・9月17日

(2)　図書貸し出しルール変更

１人あたりの貸し出し冊数を増やした。

・貸し出し期間　　１週間

・貸し出し冊数　　１人２冊まで　→　１人５冊まで

(3)　「ちょこっとタイム」開催

未就園児を対象に、平日の正午前に読み聞かせと簡単なあそびを実施。

のべ参加人数　1,169人

(4)　小地域福祉活動への参加

平成２４年度モデル地区　シャルマン竹原　２月２２日（金）実施

## １６　小口資金貸付事業

１　事業目的

長泉町に居住し、かつ住所登録のある低所得者で、緊急又は不時の出費を要する者に対し、生活困窮者の自立と福祉の増進を図るため、民生委員と連携して生活指導及び小口資金の貸付けを行った。

２　小口資金利用状況

(1)　平成２４年度の貸付状況

| 申込状況 | | 決定状況 | | 申込に対する決定率 | |
|---|---|---|---|---|---|
| 件数 | 金額 | 件数 | 金額 | 件数(%) | 金額(%) |
| 4件 | 105,000円 | 4件 | 102,000円 | 100% | 97.2% |

(2)　平成２４年度の償還状況

| 項目 | 貸付金額 | | 償還金額 | | 不能欠損額 | | 貸付残高 ①-②-③ |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 件数 | 金額① | 件数 | 金額② | 件数 | 金額③ | 金額 |
| 当年度分 | 4件 | 105,000円 | 3件 | 72,000円 | 0件 | 0円 | 30,000円 |
| 過年度分残高 | 21件 | 552,432円 | 11件 | 126,200円 | 1件 | 6,000円 | 420,232円 |
| 合計 | 25件 | 657,432円 | 14件 | 198,200円 | 1件 | 6,000円 | 450,232円 |

※不能欠損額は、転出により、債権を徴収できない借入者１件に対し、民法167条に基づき不能欠損処分を行った。

## Ⅱ　特別会計

### 1　在宅福祉総合センター事業

1　事業目的

在宅福祉総合センターいずみの郷では、住民相互の交流を図るため、集会室、研修室を月曜日から土曜日まで開館し、文化教育の場として活用し、また各種団体の会議や研修会等に利用していただいた。

2　管理業務の委託状況

(1)　総合清掃管理業務

①　日常清掃（土・日・祭日及び年末年始を除く毎日）

②　定期清掃　床面洗浄・床面洗浄ワックス塗布（年６回）

③　床面剥離洗浄清掃（年１回）

④　カーペットスチームクリーニング（年２回）

⑤　アルミカーテンウォール清掃（年１回）

⑥　外周窓ガラス清掃（年４回）

⑦　衛生管理　鼠及び衛生害虫駆除作業（年２回）室内空気環境測定業務（年６回）

⑧　貯水槽の清掃消毒作業及び設備点検（年１回）

⑨　水質検査１５項目水質検査（年２回）１１項目水質検査（年１回）

⑩　簡易専用水道水検査（年１回）

⑪　浴用水管理　浴用水、レジオネラ菌検査２回/年

(2)　エレベータ点検（月１回）エレベータ機器の保守点検

(3)　夜間警備業務（毎日）夜間の機械警備業務

(4)　合併処理浄化槽点検（月２回）汚水処理施設の保守点検（年１回）清掃(年２回)

(5)　給水設備点検（年１回）給水設備（貯水槽、給水ポンプ）の保守点検（年１回）

(6)　電気保安業務（月１回）機械室内変圧器等、変電・発電設備の点検

(7)　設備巡回点検（月３回）

(8)　ボイラー設備点検（年１回）

(9)　消防設備点検（機器点検：年１回　総合点検：年１回）自動火災報知設備
屋内消火栓・誘導等及び誘導標識・非常放送設備・消火器の点検・防火戸、防火シャッター・ガス漏れ火災報知設備・火災通報装置・非難器具、救助袋

(10)　自動ドア点検（年２回）機器の保守点検

3　施設利用状況（平成24年4月～平成25年3月）

(1)　長泉町在宅福祉総合センター利用状況　　(単位:人)

| 月 | 開所日数 | 集会室 | | 小　計 | 研修室 | | 小　計 | 合　計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 有　料 | 無　料 | | 有　料 | 無　料 | | |
| 4月 | 25 | 224 | 1,016 | 1,240 | 133 | 342 | 475 | 1,715 |
| 5月 | 27 | 153 | 1,018 | 1,171 | 81 | 283 | 364 | 1,535 |
| 6月 | 26 | 109 | 714 | 823 | 75 | 154 | 229 | 1,052 |
| 7月 | 25 | 168 | 770 | 938 | 17 | 181 | 198 | 1,136 |
| 8月 | 27 | 101 | 625 | 726 | 26 | 285 | 311 | 1,037 |
| 9月 | 25 | 114 | 791 | 905 | 36 | 241 | 277 | 1,182 |
| 10月 | 26 | 134 | 878 | 1,012 | 31 | 175 | 206 | 1,218 |
| 11月 | 26 | 232 | 1,013 | 1,245 | 70 | 205 | 275 | 1,520 |
| 12月 | 23 | 227 | 833 | 1,060 | 23 | 279 | 302 | 1,362 |
| 1月 | 23 | 138 | 825 | 963 | 118 | 203 | 321 | 1,284 |
| 2月 | 24 | 184 | 844 | 1,028 | 92 | 198 | 290 | 1,318 |
| 3月 | 26 | 136 | 978 | 1,114 | 147 | 235 | 382 | 1,496 |
| H24合計 | 303 | 1,920 | 10,305 | 12,225 | 849 | 2,781 | 3,630 | 15,855 |
| H23合計 | 309 | 4,489 | 13,448 | 17,937 | 2,014 | 6,362 | 8,376 | 26,313 |
| 増減 | △6 | △2,569 | △3,143 | △5,712 | △1,165 | △3,581 | △4,746 | △10,450 |

4　利用件数及び利用率

| 月 | 集会室 | | | 研修室 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 件　数 | | 利用率(%) | 件　数 | | 利用率(%) |
| | 有料 | 無料 | | 有料 | 無料 | |
| 4月 | 7 | 21 | 56.0 | 8 | 15 | 46.0 |
| 5月 | 6 | 27 | 61.1 | 6 | 14 | 37.0 |
| 6月 | 6 | 26 | 61.5 | 6 | 12 | 34.6 |
| 7月 | 11 | 24 | 70.0 | 2 | 17 | 38.0 |
| 8月 | 5 | 16 | 38.9 | 3 | 29 | 59.3 |
| 9月 | 8 | 22 | 60.0 | 3 | 18 | 42.0 |
| 10月 | 9 | 22 | 59.6 | 3 | 13 | 30.8 |
| 11月 | 13 | 21 | 65.4 | 6 | 14 | 38.5 |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 12月 | 10 | 19 | 63.0 | 1 | 21 | 47.8 |
| 1月 | 6 | 20 | 56.5 | 10 | 16 | 56.5 |
| 2月 | 8 | 21 | 60.4 | 9 | 16 | 52.1 |
| 3月 | 6 | 28 | 65.4 | 10 | 19 | 55.8 |
| H24合計 | 95 | 267 | 59.7 | 67 | 204 | 44.7 |
| H23合計 | 110 | 262 | 60.2 | 65 | 245 | 50.2 |
| 増　減 | △15 | 5 | △0.5 | 2 | △41 | △5.5 |

※利用率：実利用回数／利用可能回数*100

5　水道光熱及び燃料使用量

| | 水道光熱費 | | 燃料 |
|---|---|---|---|
| | 電気代（単位：kwh） | 水道代（単位：㎥） | （単位：L） |
| 4　月 | 21,938 | 879 | 4,500 |
| 5　月 | 20,943 | 0 | 4,000 |
| 6　月 | 23,274 | 1,634 | 4,000 |
| 7　月 | 23,386 | 0 | 4,000 |
| 8　月 | 27,031 | 2,010 | 5,000 |
| 9　月 | 27,885 | 0 | 6,000 |
| 10　月 | 24,043 | 1,840 | 4,000 |
| 11　月 | 22,314 | 0 | 4,000 |
| 12　月 | 23,948 | 969 | 6,000 |
| 1　月 | 23,055 | 0 | 7,000 |
| 2　月 | 24,907 | 1,070 | 8,000 |
| 3　月 | 21,004 | 0 | 4,000 |
| H 24合計 | 283,728 | 8,402 | 60,500 |
| H 23合計 | 279,506 | 6,766 | 54,000 |
| 増　減 | 4,222 | 1,636 | 6,500 |

6　安全対策

(1)　在宅福祉総合センター入場者傷害保険

施設利用者を対象とした傷害保険に加入した。

① 1名あたりの担保内容、年間保険料

| 種　別 | 補償額 | 備　　考 |
|---|---|---|
| 死亡・後遺障害 | 1，000万円 | 会館利用者を対象とする。 |
| 入院日額 | 3，000円 | 事故の日から180日を限度とする。 |
| 通院日額 | 2，000円 | 事故の日から180日の間のうち、90日の通院を限度とする。 |

② 保険内容

ア　入院、通院を合わせて180日をもって限度とする。

イ　来場者が福祉会館へ入場してから退出するまでの傷害事故が対象となる。

ウ　来場者の往復途上、職員等の労災事故、天災（地震、噴火、津波）は保険の対象外とする。

(2) 防災訓練の実施

① 危険物安全週間による訓練

実　施　日：6月7日（木）13時45分から15時まで

訓練参加者：職員・デイサービス利用者

訓 練 内 容：消防署通報訓練、避難誘導訓練、危険物（ボイラー室及び地下タンク）点検確認、煙体験ハウス実施

② 長泉町総合防災訓練に合わせた訓練

実　施　日：8月26日（日）8時15分から12時まで

訓練参加者：職員

訓 練 内 容：防災倉庫資機材点検、消防署通報訓練、桃沢避難地区住民誘導訓練、利用者避難誘導訓練、消火設備点検・確認、消火栓取扱訓練

③ 秋の火災予防運動期間中における訓練

実　施　日：11月2日（金）

訓練参加者：職員・デイサービス利用者　40名

訓 練 内 容：水消火器による消火訓練、避難誘導のポイント確認訓練、煙体験ハウス消防署通報訓練、消火設備点検・確認、消火栓取扱訓練

(3) 新型インフルエンザ対策

正面玄関及びデイサービス通用口、食堂入口付近に感染予防のためのチラシを配布し、併せて施設利用者用の消毒剤（器）を設置して感染予防対策を講じた。

7　修繕等実施状況　　(単位：円)

| 項　　目 | 金　額 | 内　　容 |
|---|---|---|
| 安定器修繕工事 | 36, 540 | 部品の劣化による |
| 厨房給気ファン　ベルト交換工事 | 2, 625 | 部品の摩擦による |
| 照明器具修理工事 | 18, 270 | 部品の劣化による |
| 誘導灯電源交換 | 40, 530 | 部品の劣化による |
| 東駐車場整地 | 49, 350 | 駐車場整備による |
| 植木サークル埋戻し３ヶ所 | 97, 650 | 部品の劣化による |
| １階事務所湯沸かし器修理 | 27, 300 | 部品の劣化による |
| いずみの郷レイアウト変更工事 | 418, 950 | 職員座席変更による |
| 照明器具修理 | 36, 540 | 部品の劣化による |
| １階パーテーション工事 | 462, 000 | パーテーション設置による |
| 照明器具修理 | 18, 270 | 部品の劣化による |
| センター周囲伐採・剪定作業工事 | 945, 000 | 周囲の剪定作業による |
| ゲートボール広場駐車場改修工事 | 997, 500 | 駐車場改修による |
| H 24 合 計 | 3, 150, 525 | |

8　視察等見学者受け入れ状況

| 期　日 | 団 体 名 | 人数 |
|---|---|---|
| 4月26日 | 役場新規採用職員 | 8名 |
| 6月28日・29日 | 平成24年度新規採用教員研修 | 2名 |
| 7月11日・13日 | 長泉小学校6年生 | 173名 |
| 1月28日 | 長泉町立北小3年生 | 154名 |
| 合　計 | | 337名 |

## 2　在宅福祉総合センター食堂事業

（1）　一般食堂売上金収入内訳

| | 500円メニュ 一般 | 400円メニュ | コーヒー類 | ライス | 惣菜 | 仲良会 | 相談員検食保存食 | 給食ボラ | 売上計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 4月 | 193 | 26 | 3 | 2 | 874 | 90 | 25 | 71 | 218, 500 |
| 5月 | 232 | 27 | 7 | 3 | 886 | 98 | 27 | 92 | 301, 965 |
| 6月 | 178 | 17 | 0 | 0 | 924 | 100 | 26 | 66 | 286, 895 |
| 7月 | 173 | 28 | 3 | 0 | 982 | 110 | 26 | 70 | 373, 515 |
| 8月 | 191 | 20 | 0 | 7 | 623 | 0 | 27 | 72 | 179, 780 |
| 9月 | 164 | 32 | 6 | 1 | 730 | 92 | 26 | 61 | 594, 245 |
| 10月 | 173 | 15 | 1 | 1 | 1, 069 | 100 | 28 | 65 | 296, 316 |
| 11月 | 199 | 26 | 6 | 3 | 827 | 90 | 27 | 58 | 385, 914 |
| 12月 | 155 | 14 | 0 | 4 | 689 | 85 | 26 | 52 | 341, 249 |
| 1月 | 193 | 23 | 3 | 6 | 536 | 90 | 25 | 68 | 279, 115 |
| 2月 | 189 | 12 | 3 | 8 | 631 | 95 | 25 | 62 | 268, 380 |
| 3月 | 186 | 9 | 4 | 0 | 741 | 100 | 27 | 78 | 380, 245 |
| H24計 | 2, 226 | 249 | 36 | 35 | 9, 512 | 1, 050 | 315 | 815 | 3, 906, 119 |
| H23計 | 2, 072 | 296 | 48 | 64 | 5, 958 | 924 | 370 | 1, 099 | 3, 483, 248 |

（2）　デイサービス給食収入内訳

| | B型デイ (単位：食) | 予防デイ (単位：食) | E型デイ (単位：食) | 地　活 (単位：食) | 合計 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 食数計 | 金額計（円） |
| 4月 | 339 | 44 | 172 | 77 | 632 | 410, 800 |
| 5月 | 385 | 43 | 164 | 92 | 684 | 444, 600 |
| 6月 | 392 | 49 | 170 | 83 | 694 | 451, 100 |
| 7月 | 401 | 52 | 162 | 84 | 699 | 454, 350 |
| 8月 | 423 | 47 | 157 | 80 | 707 | 459, 550 |
| 9月 | 422 | 46 | 155 | 72 | 695 | 451, 750 |
| 10月 | 450 | 46 | 173 | 73 | 742 | 482, 300 |
| 11月 | 428 | 48 | 162 | 75 | 713 | 463, 450 |
| 12月 | 390 | 33 | 152 | 82 | 657 | 427, 050 |
| 1月 | 370 | 37 | 149 | 68 | 624 | 405, 600 |
| 2月 | 370 | 38 | 162 | 62 | 632 | 410, 800 |
| 3月 | 416 | 59 | 171 | 59 | 705 | 458, 250 |
| H24計 | 4, 786 | 542 | 1, 949 | 907 | 8, 184 | 5, 319, 600 |
| H23計 | 4, 402 | 664 | 2, 102 | 924 | 8, 092 | 5, 259, 800 |

（3）　サービスチケット及び給食ボランティア参加状況

| | サービスチケット利用者延人数（単位：枚） | 給食ボランティア参加者延人数（単位：人） | 個人・団体内訳 |
|---|---|---|---|
| 4月 | 4 | 71 | 団体参加者32名　個人参加者39名 |
| 5月 | 9 | 92 | 団体参加者40名　個人参加者52名 |
| 6月 | 5 | 66 | 団体参加者36名　個人参加者30名 |
| 7月 | 3 | 70 | 団体参加者46名　個人参加者24名 |
| 8月 | 4 | 72 | 団体参加者34名　個人参加者38名 |
| 9月 | 5 | 61 | 団体参加者23名　個人参加者38名 |
| 10月 | 5 | 65 | 団体参加者21名　個人参加者44名 |
| 11月 | 4 | 58 | 団体参加者18名　個人参加者40名 |
| 12月 | 6 | 52 | 団体参加者24名　個人参加者28名 |
| 1月 | 5 | 68 | 団体参加者22名　個人参加者46名 |
| 2月 | 7 | 62 | 団体参加者19名　個人参加者43名 |
| 3月 | 8 | 78 | 団体参加者23名　個人参加者55名 |
| H24合計 | 65 | 815 | 団体参加者338名　個人参加者477名 |
| H23合計 | 76 | 1,516 | 団体参加者827名　個人参加者689名 |

※給食ボランティア参加団体名

さくらの会、萩の会、長泉ボランティア、みちの会、虹の会、木苺の会、四六会、愛護の会
長泉町女性会、中土狩セミナー、きさらぎの会、ホーム喫茶ボランティア

※給食ボランティア登録者数　（単位：人）

| | 団体登録者数 | 個人登録者数 | 合　計 |
|---|---|---|---|
| H24.4.1 | 62 | 36 | 98 |
| H23.4.1 | 98 | 50 | 148 |